

令和 8 年度当初予算要求状況

参考資料（２）

[予算決算常任委員会提出資料]

新規事業一覧	・ ・ ・ ・ ・ 3 頁
重点施策枠事業一覧	・ ・ ・ ・ ・ 20 頁
大規模臨時的経費事業一覧	・ ・ ・ ・ ・ 33 頁
事業の見直し一覧	・ ・ ・ ・ ・ 39 頁

令和 7 年 12 月
三 重 県

令和８年度新規事業一覧（一般会計）

各記号の意味は、以下のとおりです。

「※」 …一部新規を含むもの（事業費は新規分のみを計上）

「☆」 …市町予算と関係があると考えられるもの

「◆」 …令和８年度重点施策枠のもの（継続分は除く）

「◎」 …業務効率化枠をふまえたもの

「□」 …県民提案をふまえたもの

（単位：千円）

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一部 新規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
1	総務部	1-2	携帯電話基地局強靱化対策事業費	大規模災害の発生時において、限られた時間の中で遂行を求められる救助・救命活動に必要な拠点の通信の確保をめざし、携帯電話による通信を継続できるよう携帯電話基地局の強靱化を支援します。	240,029			◆		
2	総務部	10-2	行政サービス提供事業費	申請窓口を利用される方の利便性向上と事務処理の効率化に向け、デジタル技術を活用した窓口業務の改善に取り組めます。	2,299	※		◆		
3	総務部	10-2	市町ＤＸ促進事業費	市町のＤＸ推進状況の評価・比較分析により明らかになった課題に応じて「ＤＸタスクフォース」を派遣し、市町のＤＸ推進に向けた取組に対する伴走支援を行います。	22,679	※		◆		
4	総務部	行政運営2	魅力的な県庁職場創出事業費	魅力的な県庁職場を作っていくため、職員のキャリア形成支援策の検討や働きやすい執務環境整備について、外部専門機関の知見や伴走支援を得ながら、働き方の変化などに即した効果的な実施手法の検討を行うとともに、執務環境の整備を実施します。	10,000			◆		
5	総務部	行政運営2	人事管理事務費	急激に増加する採用業務に従事する派遣労働者を活用し、職員の人材の確保・離職防止に注力します。	7,530	※			◎	
6	総務部	行政運営3	県庁舎等維持修繕費	庁舎改修工事について、業務効率化のため工事監理業務を外部に委託します。	3,062	※			◎	
				総務部 計	285,599					
7	政策企画部	行政運営1	未来につながる平和発信事業費	県内でも戦後生まれの方が9割に近づいている中、戦争体験者の証言動画のPRを行うことで、若い世代をはじめとする多くの県民の皆さんに、戦争の悲惨さや平和の尊さを伝えていきます。また、拉致問題解決に向け、情報発信等の啓発に取り組めます。	1,835	※				
8	政策企画部	行政運営1	人づくり政策推進費	現行の「三重県教育施策大綱」の期間が令和８年度に最終年度を迎えることをふまえ、総合教育会議を開催するなど、改定に向けた検討を行います。	1,621	※				
9	政策企画部	行政運営1	計画進行管理事業費	令和８年度までが計画期間となっている現行の「みえ元氣プラン」の改定に向けて検討するため、有識者会議等を開催します。	14,948	※				
10	政策企画部	行政運営1	「ゼロエミッションみえ」プロジェクト総合推進事業費	「ゼロエミッションみえ」プロジェクト推進方針の改定に向けた検討を行うため、現状分析や脱炭素ビジネスに係る先進的な取組の調査等を実施します。	15,000	※		◆		
11	政策企画部	行政運営1	三重県誕生150周年記念事業費	「三重県誕生150周年」という佳節を刻むにあたり、これまでの歴史を振り返るとともに、三重の歴史を未来につないでいくための機会として、記念式典等を実施します。	53,439	※				□

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
12	政策企画部	行政運営 1	人口減少対策費	「三重県人口減少対策方針」の改定に向けた検討を行います。また、ジェンダーギャップの解消に向けた具体的な対策を体系的にすすめるとともに、関係人口の創出に取り組みます。	40,488	※		◆		
				政策企画部 計	127,331					
13	地域連携・交通部	9-1	地域おこし協力隊サポート事業費	協力隊の定住・定着促進に向け、隊員をサポートする中間支援組織とともに、市町と市町の元隊員等が連携した支援体制づくりを進めます。	2,648	※		◆		
14	地域連携・交通部	9-2	移住促進事業費	若者が気軽に相談できるAIを活用した移住相談の仕組みの構築や、よりきめ細かな相談対応を可能とする移住相談管理システムの導入を進めます。移住者の増加に向けた実行計画となる「三重県移住促進計画（仮称）」を策定します。	16,823	※		◆		
15	地域連携・交通部	9-2	移住者を受け入れる態勢の充実支援事業費	移住のきっかけとなる「二地域居住」の促進に、市町と連携して取り組みます。	6,000	※	☆	◆		
16	地域連携・交通部	9-3	南部地域活性化推進事業（総合調整事業）費	南部地域の若者等の地域への愛着等を把握するため、南部地域の高校生等や定住者、Uターン者などを対象としたアンケート調査や課題解決に資する先進事例調査を実施します。	5,000	※		◆		
17	地域連携・交通部	9-3	南部地域の関係人口コーディネート事業	南部地域における地域内人材の広域連携を強化するための情報収集や関係性構築に取り組むとともに、都市部の関係人口への情報発信や関わりたい取組などの情報収集を行うコーディネーター（関係案内人）を配置します。	11,714			◆		
18	地域連携・交通部	9-4	熊野古道活用促進事業費	熊野古道伊勢路の効果的な情報発信やプロモーション等を実施するとともに、保全活動のための新たな財源確保策の検討を行います。	15,256	※		◆		
19	地域連携・交通部	9-4	熊野古道伊勢路の魅力発信・誘客促進事業費	熊野古道伊勢路の来訪とあわせて地域の観光施設等への誘客を進めるため、市町、観光協会等と連携した旅行商品の造成等を実施します。また、第63回神宮式年遷宮や、令和16年の熊野古道世界遺産登録30周年も見据え、伊勢路の魅力発信の強化に取り組みます。	15,483			◆		
20	地域連携・交通部	11-2	地域における移動手段の確保に向けた総合対策事業費	既存の交通事業者と共存可能な公共ライドシェアモデルの構築に向け、市町とともに実証に取り組みます。また、公共交通の乗降データや人流データなどのモビリティデータを活用した地域交通の課題解決に取り組むとともに、市町職員を対象に“交通のプロ”を育成するため、実践的な講座を開設します。さらに、運転士不足に対応するため、女性や若者向けのバス運転士体験会を開催します。	89,000	※		◆		
21	地域連携・交通部	11-2	鉄道活性化促進事業費	JR関西本線（亀山～加茂間）の活性化のため、「関西本線活性化利用促進三重県会議」において、沿線市と連携してマイルール意識の醸成や日常利用につながるモデル的な取組を実施します。	3,000	※		◆		
22	地域連携・交通部	16-2	三重交通Gスポーツの杜鈴鹿事業費	三重交通Gスポーツの杜鈴鹿 サッカーラグビー場メインスタンドトイレ他改修工事に係る工事監理業務委託を実施します。	3,896	※			◎	
23	地域連携・交通部	16-2	三重交通Gスポーツの杜伊勢事業費	三重交通Gスポーツの杜伊勢 陸上競技場バックスタンドトイレ改修工事に係る工事監理業務委託を実施します。	2,919	※			◎	
24	地域連携・交通部	16-3	地域スポーツイベント開催事業費	令和8年4月の三重県誕生150周年を契機に、新たな50年の幕開けにふさわしい大会として「美し国三重市町対抗駅伝」を開催します。	29,809	※				

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一部 新規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
25	地域連携・交通部	行政委員会1	県議会議員選挙費	令和9年4月29日任期満了に伴う県議会議員一般選挙の執行に係る事務を行うとともに、必要な経費を市町に対し交付します。	227,223		☆			
				地域連携・交通部 計	428,771					
26	防災対策部	1-1	広域防災拠点維持管理費	航空機燃料が備蓄されている広域防災拠点（紀南）が、ヘリコプターによる空路からの支援など必要な機能を果たせるよう、現地施設の調査を行います。また、物資の集配拠点である広域防災拠点（伊賀）において、円滑な物資輸送ができるよう進入路等の改良を行います。	17,000	※		◆		
27	防災対策部	1-1	防災ヘリコプター運航管理費	南海トラフ地震等により現行ヘリポートが利用できなくなる事態に備え、他府県等による空路からの支援を円滑に受けられる体制を構築するため、代替ヘリベース（基地）として想定している「三重交通G スポーツの杜 鈴鹿」に、航空機燃料の貯蔵庫と給油設備を設置します。	70,000	※		◆		
28	防災対策部	1-1	防災行政無線等維持管理費	防災行政無線中継所における自家用電気工作物の巡視点検業務について、外部委託することにより業務の効率化を図ります。	1,315				◎	
29	防災対策部	1-2	地震対策推進事業費	南海トラフ地震対策の強化に向けて、南海トラフ地震対策に特化した条例の制定に取り組むとともに、南海トラフ地震対策に特化した計画の作成を進めます。あわせて、三重県広域受援計画を改定するとともに、三重県復興指針の見直しに着手します。	37,718	※		◆		
30	防災対策部	1-2	「みえ防災・減災センター」事業費	新たな南海トラフ地震被害想定など災害への理解を深めるため、県内首長を対象としたセミナーや県民を対象としたシンポジウムを開催します。	3,000	※		◆		
31	防災対策部	1-2	三重県誕生150周年記念防災フェス事業費	人口減少と高齢化の進展により、地域の防災力の低下が懸念されていることから、三重県誕生150周年の機会を捉え、関係機関と連携した実演や展示を通じた防災フェスを開催することにより、次代を担う子ども・若者の防災意識向上を図ります。	12,683					
32	防災対策部	1-2	地域減災対策推進事業費	市町が取り組むスフィア基準をふまえた避難所の環境改善対策について、「いのちを守る防災・減災総合補助金」により支援します。	90,000	※	☆	◆		
33	防災対策部	1-2	地域防災力向上支援事業費	スフィア基準をふまえた避難所の良好な生活環境を実現するため、市町内で避難者を受け入れられない場合を想定した避難体制等を構築するための広域避難計画を策定します。	7,000	※		◆		
34	防災対策部	1-2	被災者生活再建支援基金出資金	都道府県が相互扶助の観点から拠出している被災者生活再建支援基金の残高減少に伴い、三重県負担分を追加拠出します。	595,846					
				防災対策部 計	834,562					
35	医療保健部	1-1	災害医療体制強化推進事業費	三重県独自の医療搬送体制の検討結果をふまえ、多数の重傷者等を一時的に受け入れるMCC（メディカルチェックセンター）を活用した医療搬送体制の構築に向けた取組を進めるとともに、DMATコーディネーターの養成に向けた支援、災害支援ナース派遣調整訓練、内閣府が主催する三重県を被災地の一部とする大規模地震時医療活動訓練の実施など、災害医療提供体制のさらなる強化に取り組めます。また、適切な受援体制の構築につなげるため、関係団体における通信設備の整備を支援するなど、発災時における関係機関等との連絡体制を確保します。	57,007	※		◆		

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一部 新規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
36	医療保健部	2-1	小児・周産期医療体制強化 推進事業費	地域において安心して出産できる体制を確保するため、一部の周産期母子医療センターにおける施設・設備整備の経費を支援するとともに、地域の分娩取扱施設が事業承継後に定着できるよう支援します。 また、新生児搬送体制の充実に向けて現状の調査・分析を行い、よりよい搬送体制の構築を検討します。	64,349	※		◆		
37	医療保健部	2-1	医師確保対策事業費	今後も一定の定住人口が見込まれるものの、必要な医師を確保できず、人口減少よりも医療機関の減少のスピードの方が早い地域などを「重点医師偏在対策支援区域」として設定し、同区域の診療所の承継・開業に対して、施設整備等の支援を行います。 有効な医師偏在対策を検討するため、年齢階層別受療率を用いた各地域の患者数予測などのデータ分析を行います。 小児・周産期医療提供体制を担う小児科・産婦人科のほか、麻酔科、救急科、総合診療科といった医師が少ない診療科における医師の確保対策を推進するため、専攻医の確保・育成に必要な研修・指導費用等の支援を行います。	239,741	※		◆		
38	医療保健部	2-1	看護職員確保対策事業費	看護学生・求職者の県内医療機関等への就業を促進するため、看護管理者・人事担当者・実習指導者を対象として、入職意欲を高めるための効果的な発信、採用戦略の立案など採用力の向上につながるセミナーを領域別・地域別に開催します。また、プラチナナースや看護補助者の活用に向けたセミナーを開催し、多様な人材の雇用や持続可能な働き方の創出を促進します。 助産師の助産実践能力の向上に向けて、研修目的出向を促進するとともに、就業場所や地域偏在の解消を目的とした応援出向を支援します。	14,763	※		◆		
39	医療保健部	2-1	公衆衛生学院事業費	公衆衛生学院における外壁改修・屋外防水工事について、業務効率化のため工事監理業務を外部に委託します。	4,851	※			◎	
40	医療保健部	2-1	薬剤師確保・資質向上事業 費	地域偏在・職域偏在の解消に向けて、県内大学と連携し、県内の偏在地域への就職を希望する薬学生に対し、修学資金の支援を実施します。また、病院薬剤師の病院への定着促進を目的として、専門・認定薬剤師の資格取得等に係る費用の一部を支援します。	3,700	※		◆		
41	医療保健部	2-1	子ども・子育て支援納付金	子ども・子育て支援納付金対象費用に充てるため、国民健康保険料に子ども・子育て支援金分を含めて徴収のうえ、社会保険診療報酬支払基金に納付します。	1,824,824		☆			
42	医療保健部	2-2	防疫対策事業費	新たな感染症発生時の対応力の向上を図るため、県職員等が実働時に活用する「新興感染症対応マニュアル（仮称）」を作成します。また、保健所が医療機関等の検体を検査するため、三重県保健環境研究所及び津保健所総合検査室に検体を搬送する業務を外委託します。	9,884	※		◆	◎	
43	医療保健部	2-2	結核・感染症発生動向調査 事業費	保健所が医療機関等の検体を検査するため、三重県保健環境研究所及び津保健所総合検査室に検体を搬送する業務を外委託します。	1,618	※			◎	
44	医療保健部	2-2	エイズ等対策費	保健所が医療機関等の検体を検査するため、三重県保健環境研究所及び津保健所総合検査室に検体を搬送する業務を外委託します。	911	※			◎	
45	医療保健部	2-2	感染症対策基盤整備事業費	県民が新型インフルエンザ等の発生時に適切な対応がとれるよう、また患者等に対する人権侵害を防ぐため、感染症に関する正しい知識と予防策の普及を図ります。	1,223	※				
46	医療保健部	2-3	介護支援専門員資質向上事 業費	介護支援専門員の人材確保及び定着を促進するため、介護支援専門員の資格更新等に必要となる研修受講料の負担を軽減する三重県内の介護保険施設及び事業所を支援します。	2,892	※	☆			

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一部 新規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
47	医療保健部	2-3	三重県介護従事者確保事業 費補助金	介護現場の生産性向上の取組を総合的に支援するワンストップ窓口である「みえ介護生産性向上支援センター」において、介護ロボット・ＩＣＴ機器の導入支援や業務改善の相談対応等を行います。	20,000	※		◆		
48	医療保健部	2-3	外国人介護人材確保対策事 業費	特定技能外国人の受入れを希望する県内介護施設等と県内介護施設等での就労を希望する特定技能外国人を対象としたマッチング支援及び受入・定着支援を行うとともに、外国人介護人材の有望な送出国との関係構築に向けて、本県での就労をＰＲする現地セミナーの開催等に取り組みます。 また、インドネシア保健省との間で令和6年7月に締結したＭＯＵに基づき、インドネシア介護人材のマッチング支援を行うとともに、インドネシア医療福祉大学の学生に対して県内介護施設等でのインターンシップを実施します。	23,000	※		◆		
49	医療保健部	2-3	介護保険サービス事業者・ 施設指定事業費	人口減少地域等において、安定的な訪問介護サービスの提供体制を確保するため、通所介護事業所等の多機能化（訪問機能の追加）を支援するとともに、地域の高齢者に対して適切なケアマネジメントが提供されるよう、居宅介護支援事業所における業務負担軽減や経営改善等の取組を支援します。	33,000	※				
50	医療保健部	3-4	動物愛護管理推進事業費	動物愛護推進センター「あすまいる」において、ラッピングを施した啓発兼搬送車両を整備し、ＴＮＲ等の県が実施する動物愛護管理事業において活用します。 また、獣医師等職員の負担軽減のため、保健所及び動物愛護推進センターの閉庁日・休館日における動物の飼養管理及び保健所等に寄せられる動物愛護管理に関する電話相談の対応を外部委託します。	27,330	※			◎	□
51	医療保健部	3-4	生活衛生関係営業指導費	令和6年度に県、生活衛生営業指導センター、各生活衛生同業組合が締結した災害時の支援協定に関するマニュアルの整備および訓練の実施にかかる事業を委託します。 公衆浴場施設・設備のボイラー等新規購入・修繕にかかる補助金を交付します。	3,200	※				
52	医療保健部	3-4	薬事審査指導費	登録販売者試験における受付業務を外部委託することで、職員の業務負担を削減し、業務効率化を図ります。	4,000	※			◎	
53	医療保健部	3-4	毒物劇物指導監視費	毒物劇物取扱者試験における受付業務を外部委託することで、職員の業務負担を削減し、業務効率化を図ります。	1,500	※			◎	
54	医療保健部	13-2	精神障がい者保健福祉相談 指導事業費	精神科病院に入院中の患者の権利擁護のために、入院者訪問支援員が患者の話を誠実かつ熱心に聞くほか、入院中の生活に関する相談、必要な情報提供等の面会交流を行う入院者訪問支援事業を実施します。	2,525	※				
55	医療保健部	13-2	精神保健措置事業費	精神保健福祉法第23条の規定に基づく警察官からの通報により保健所が実施する措置診察及び措置入院等のため、医療機関等への移送が必要となった場合の移送用車両の準備、運転及び対象者の移送を補助する業務を委託します。	9,400	※			◎	
				医療保健部 計	2,349,718					
56	子ども・福祉部	12-2	困難な問題を抱える女性支 援推進等事業費	「困難な問題を抱える女性」を対象としたＬＩＮＥ相談窓口を開設し、潜在化しやすい困難な問題を抱える女性への支援の入口として機能させます。また困難を抱えたことで行き場を失った女性に、必要に応じて、一時的な居場所を提供するなど支援の充実を図ります。	11,474	※		◆		
57	子ども・福祉部	13-1	包括的支援体制整備支援事 業費	市町における包括的な支援体制の整備が一層進むよう、福祉分野のみならず他分野の関係機関、関係団体と連携し、県内に共通する諸課題の解決に取り組む市町が行う先進性や有効性の高い取組をモデル事業として支援します。	10,000	※	☆	◆		

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一部 新規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
58	子ども・福祉部	13-1	ひきこもり支援推進事業費	支援窓口の周知やひきこもりについての理解促進のため、さまざまな年代に情報が届くよう、多様な広報媒体を活用した普及啓発に取り組むとともに、ひきこもり当事者交流会等の当事者同士がつながりを持てる場を提供します。	6,110	※		◆		
59	子ども・福祉部	13-1	孤独・孤立対策推進事業費	孤独・孤立対策を推進するため、支援に携わる官民の関係機関が、相互に連携、協働するプラットフォーム等を構築するとともに、孤独・孤立を抱える当事者等が参加するシンポジウム・交流イベントを開催します。	4,060			◆		
60	子ども・福祉部	13-1	次世代継承促進事業費	戦後生まれの方々が、戦争の悲惨さと平和の尊さに対する理解を深め、平和の語り部活動などの地域における平和継承に取り組めるよう、市町やご遺族を対象とした研修会を開催するとともに活動の一助となる教材等を作成します。	2,000			◆		
61	子ども・福祉部	13-1	生活保護適正化推進事業費	福祉事務所が行う生活保護新規申請時の調査等の迅速化をめざし、預貯金調査電子化サービスを導入します。	1,070				◎	
62	子ども・福祉部	13-1	UDのまちづくり推進事業費	第5次UDのまちづくり推進計画が最終年度を迎えるため、次期計画の策定に取り組みます。	418	※				
63	子ども・福祉部	13-2	障がい福祉総務費	令和8年度に策定する「みえ障がい者共生社会づくりプラン」の基礎資料の作成を委託します。	3,688	※				
64	子ども・福祉部	13-2	障がい者相談支援体制強化事業費	障害者支援施設に、外部の専門的視点を定期的に取り入れるための専門家派遣を行うことにより、事業運営の透明性や支援の質の確保を図るとともに、事業所が、重度の強度行動障がい者を有する児・者を受け入れて適切にサービス提供・アセスメントを実施できるよう一定の実践経験を有する人材を配置するための支援を行います。	5,816	※		◆		
65	子ども・福祉部	13-2	障害者介護給付費負担金	障害福祉サービス事業所の指定等審査業務の一部を外部委託します。	31,255	※				
66	子ども・福祉部	13-2	障がい者就労支援事業費	障害福祉サービス事業所の利用を検討している障がい者等を対象に、雇用経済部実施の企業説明会と同一会場・日程で就労系の福祉事業所の説明会を実施します。	103	※				
67	子ども・福祉部	13-2	身体障害者総合福祉センター運営費	身体障害者総合福祉センター利用者のニーズや施設の老朽化に対応するため、居室の個室化や浴室、トイレなどの改修工事等を行います。	179,057	※				
68	子ども・福祉部	15-1	子どもの育ちの推進事業費	子どもが必要な時に必要な情報を入手できるよう子どもに関する情報を一元化し、使いやすいデザインのポータルサイトを整備します。 子どもだけで構成する会議体「みえっこ会議」を開催し、三重県誕生150周年記念事業に位置付け、三重県の未来に向けた発表を行います。 県民への子ども条例の浸透状況を把握し、さらなる浸透を図るための手法等を検討するため、県民向けアンケート調査を実施します。	22,163	※		◆		
69	子ども・福祉部	15-1	みえ子ども・子育て応援総合補助金	これまで補助金を活用して実施された取組の中で効果が高いと認められる事業について、新たな補助制度により支援することで横展開を促進します。	60,000	※	☆			
70	子ども・福祉部	15-1	男性の育児参画普及啓発事業費	県内の若者を対象として、ライフデザインについて自ら考える機会を新たに提供し、主体的に自分の人生を選択できるよう後押しするとともに、男性の育児参画に関する幅広い情報を提供することで、子育てを前提とした働き方のイメージの定着を図ります。	16,884	※		◆		

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
71	子ども・福祉部	15-1	みえこどもの城運営事業費	みえこどもの城において、三重県誕生150周年記念事業として、県内の食や生活など、地域の文化を一堂に集めた体験イベントを開催し、子どもたちにより多くの体験の機会を提供します。	4,954	※		◆		
72	子ども・福祉部	15-1	子どもの居場所支援事業費	中高生世代を中心に利用できるキッチンカー等を活用した移動式の居場所を学校近隣において運営することで、地域団体と連携してモデル的に取り組みます。	6,600	※		◆		
73	子ども・福祉部	15-1	ヤングケアラー支援事業費	ヤングケアラーへの支援体制を強化するため、ヤングケアラーLINE相談窓口を設置するとともに、当事者や支援者のための交流会を開催します。	3,000	※		◆		
74	子ども・福祉部	15-2	保育対策総合支援事業費	新たな保育士の確保に向けて、中高生を対象に現役保育士との交流や仕事体験などの保育の仕事の魅力を発信する取組を行います。また、保育士の離職防止を図るため、人間関係や業務に悩みを持つ保育士個人に対する相談支援を行います。さらに、潜在保育士の復職を後押しするため、復職した保育士の就労までのプロセス等を動画で紹介するなどの取組を行います。	8,190	※		◆		
75	子ども・福祉部	15-2	地域限定保育士試験実施事業費	県内の保育人材不足の状況を改善するため、「地域限定保育士試験」を実施することにより、保育士の確保を図ります。	12,408			◆		
76	子ども・福祉部	15-3	児童相談所管理運営費	北勢児童相談所において一人一台パソコンの早期更新等、環境整備を実施します。	7,588	※				
77	子ども・福祉部	15-3	児童一時保護事業費	中央児童相談所一時保護所に防犯カメラの設置や、オンライン学習に対応するためのWi-Fi環境を整備します。	5,608	※				
78	子ども・福祉部	15-3	児童虐待法的対応推進事業費	児童相談所児童記録システムの改修を行います。業務効率化のため、法定研修を民間に業務委託します。従来のアドボケイト派遣に追加して、処遇決定時の弁護士によるアドボケイトを実施します。	24,734	※		◆	◎	
79	子ども・福祉部	15-3	市町児童相談体制支援推進事業費	要保護児童対策地域協議会の運営強化のため、児童相談のスキルアップ研修を拡充し、市町の調整担当者等に対して研修を実施します。また、市町を支援する職員の資質向上のため、国が用意する研修企画担当者研修に職員を派遣します。	348	※				
80	子ども・福祉部	15-3	家族再生・自立支援事業費	社会的養護経験者が施設等退所後に孤立することがないよう、新たに自立支援拠点を整備し、相互交流の場の提供や相談支援に取り組みます。	35,960	※		◆		
81	子ども・福祉部	15-4	思春期ライフプラン教育事業費	プレコンセプションケアに関するセミナーと健康な体づくりに向けた検査及び医師からのアドバイスを一体にした事業を新たに実施します。	7,913	※		◆		
82	子ども・福祉部	15-4	出産・育児まるっとサポートみえ推進事業費	県内の妊娠と薬情報センター拠点病院において、基礎疾患を抱える妊産婦や妊娠を希望する女性に対し、妊娠・授乳中の薬物治療に関する相談支援を行います。各市町での5歳児健康診査の実施及び体制整備に向けて、保健師等に対する研修や5歳児健康診査実施に必要な医師の派遣を支援します。	6,769	※		◆		
83	子ども・福祉部	16-3	障がい者スポーツ推進事業費	三重県誕生150周年記念事業として、特別支援学校に通う児童、生徒を対象とした障がい者スポーツ教室を開催します。	3,277	※		◆		
				子ども・福祉部 計	481,447					

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
84	環境生活部	1-2	災害ボランティア支援等事業費	みえ災害ボランティア支援センター（MVSC）の実践力強化に向け、県内関係団体や全国域の災害中間支援組織と連携した県域の情報共有会議の模擬訓練を実施するとともに、市町における災害ボランティア受入れ体制の強化に向け、複数の市町での地域間連携を促すための勉強会やワークショップを開催します。	3,691	※		◆		
85	環境生活部	3-2	交通安全運動推進事業費	「三重県自転車安全利用条例（仮称）」の制定に向け検討を進めるとともに、さまざまな手法により広報啓発を行うことで自転車の安全利用を促進します。また、電動キックボードの安全利用に関する啓発動画のWeb広告配信、新たな交通安全スローガンののぼり旗を作成するなど、広く県内に啓発を行います。	4,189	※		◆		
86	環境生活部	3-2	飲酒運転〇をめざす推進運動事業費	飲酒運転根絶をテーマにした動画を、購買実績に基づく動画広告により配信し、酒類を購入した人をターゲットにした広報啓発を実施するとともに、コインパーキングにおける飲酒運転禁止ステッカーの掲示を実施します。	654	※		◆		
87	環境生活部	3-3	消費者啓発事業費	スマートフォンの普及などデジタル社会の進展に伴い、多様化、複雑化している消費者トラブルの防止に向けた「消費生活出前講座」等を開催します。また、カスタマーハラスメントを防止するため、消費者への教育・啓発を実施します。	820	※				
88	環境生活部	4-1	環境学習情報センター運営費	三重県誕生150周年と併せて、子どもたちが楽しみながら環境について学べる啓発イベントを開催します。	10,000	※		◆		
89	環境生活部	4-1	環境影響・公害審査事業費	太陽光発電設備の設置に関して、三重県環境影響評価条例に基づく対象事業の規模要件の見直しを進めていきます。	6,496	※				
90	環境生活部	4-1	地球温暖化対策普及事業費	脱炭素経営に係る支援内容を拡充し、取り組む意欲のある企業を対象に、温室効果ガス排出量の算定など各企業の取組段階に応じた支援を実施します。	15,004	※				
91	環境生活部	4-1	県有施設脱炭素化推進事業費	将来を担う子どもたちに、体験型展示を導入するなど、ペロブスカイト太陽電池にふれる機会を創出し、今後の利用拡大に向けた普及啓発を行います。県有施設においては、初期投資が不要なPPAを活用したモデル事業を引き続き実施するとともに、全庁的な横展開を図ります。	33,135	※		◆		
92	環境生活部	4-2	災害廃棄物適正処理促進事業費	災害廃棄物処理体制の強化を図るため、南海トラフ地震等の大規模災害を想定した県内市町や隣県との広域訓練や仮置場候補地の位置情報のデジタル化を行うとともに、「三重県災害廃棄物処理計画」の改定に向けた調査を実施します。	32,641	※		◆		
93	環境生活部	4-2	不法投棄等の未然防止・早期発見推進事業費	不法投棄等の未然防止や早期発見・早期是正を図るため、通報窓口である「廃棄物110番」について、啓発動画の作成・配信や多様な手段による効果的な広報を行うことで、利用を促進するとともに、監視カメラ等のICTをはじめとする技術の活用を一層進めることにより、幅広く間隙のない監視体制を構築します。	52,619	※				
94	環境生活部	4-4	海岸漂着物対策推進事業費	海岸漂着物対策については、さまざまな主体が連携して取り組む必要があることから、企業と連携して環境学習・野外学習等のイベントを開催するなど、企業活力を活用した海洋ごみ対策に取り組みます。	10,000	※		◆		
95	環境生活部	4-4	「きれいで豊かな海」推進事業費	県の次期水質総量削減計画の策定に向けた検討を進めるとともに、他の下水処理場等への栄養塩類管理運転の横展開に向けた実現可能性調査を行います。	10,000	※				
96	環境生活部	4-4	大気テレメータ維持管理費	大気測定局設置に係る工事監理業務を外部委託することにより、職員の業務負担を軽減します。	1,386	※			◎	

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一部 新規	市 町 関 連	重点 施策	業務 効率化	県民 提案
97	環境生活部	12-1	人権施策総合推進事業費	「部落差別解消条例（仮称）」の制定及び「差別を解消し、人権が尊重される三重をつくる条例」の改正の検討を行うとともに、人権問題に関する県民意識調査を実施し、条例検討や「第六次人権が尊重される三重をつくる行動プラン」の策定に活用します。	7,132	※		◆		
98	環境生活部	12-1	インターネット人権モニター事業費	これまでのネットモニタリングに加え、情報流通プラットフォーム対処法の規定に基づいた大規模プラットフォーム事業者の対応状況を確認し、調査・分析を行います。	274	※				
99	環境生活部	12-2	性犯罪・性暴力被害者支援事業費	みえ性暴力被害者支援センターよりこの体制強化として、人員増員や相談の多言語化、外国人向けの周知啓発に取り組みます。	8,533	※		◆		
100	環境生活部	12-2	性暴力が根絶された三重づくり推進事業費	「性暴力の根絶をめざす推進計画（仮称）」の策定、性暴力の根絶をめざす月間を中心とした広報啓発を行います。また、学校における子どもへの性暴力防止と被害時に適切な支援が受けられるように知識や技術の理解促進を図るとともに、社会全体で子どもを性暴力から守れるよう必要な知識に関する理解促進のための広報啓発に取り組みます。	13,371	※		◆		□
101	環境生活部	12-2	ジェンダーギャップ解消！！HAPPY☆CYCLE事業費	ジェンダーギャップ解消に向け、誰もが家庭でも仕事でも活躍できるよう、企業トップ・リーダー層の意識変革に取り組むとともに、働く女性のキャリア継続やキャリアアップを支援するための講座やロールモデル交流会を開催します。また、若年層とその親世代を対象とした啓発を行い、アンコンシャス・バイアスの解消を推進します。	15,920	※		◆		
102	環境生活部	12-3	外国人住民に対する情報や学習機会の提供事業費	県多言語情報提供ホームページ(MieInfo)の掲載言語を8言語に増やし、行政や生活に係る情報をきめ細かく提供します。また、日本語教育体制の整備を一体的に推進するため、学習者・学習支援者・企業・自治体等からの日本語教育に関する多様な相談への対応、情報提供や関連事業への橋渡しを行う総合窓口として「みえ地域日本語教育支援センター（仮称）」の設置に向け検討を進めます。さらに、日本語教育人材の育成・マッチング、やさしい日本語の普及啓発等を行います。	56,638	※		◆		□
103	環境生活部	12-3	外国人住民の安全で安心な生活への支援事業費	「みえ外国人相談サポートセンター」(MieCo／みえこ)において、社会保険労務士へ専門相談ができる機会を設け、就労外国人からの労働相談に対応できる体制の充実に取り組みます。また、外国人コミュニティに県が発信する生活情報等を届けるなど、地域との橋渡し役を担う「外国人地域サポーター」を登録・活用する体制を構築します。	3,370	※		◆		
104	環境生活部	14-6	安全・安心な私立学校教育環境緊急整備事業費補助金	熱中症対策や避難所機能の強化のために、私立学校が体育館等に空調設備を整備する経費への助成を行います。	16,699					
105	環境生活部	16-1	文化交流機能強化事業費	学校行事等による県立文化施設への来館機会の少ない地域である東紀州の児童生徒へ文化にふれ親しむ機会を提供するため、夏休みに県立文化施設での体験コンテンツを組み込んだバスツアーを実施します。	5,195	※		◆		
106	環境生活部	16-1	特定歴史公文書等保存・利用事業費	三重県誕生150周年を記念して、総合博物館と連携し、県の指定文化財となっている明治期の三重県行政文書の展示を実施します。	250	※				□
107	環境生活部	16-1	総合博物館展示等事業費	三重県誕生150周年記念事業として、子どもたちに三重県の文化への理解を深めてもらえるよう、各地域で受け継がれた祭りをテーマにした企画展にに合わせて、子どもたちが祭りにふれ親しめるイベント等を開催します。	1,890	※		◆		
108	環境生活部	16-1	美術館展示等事業費	SOMPO美術館等と連携した巡回展において、子ども用鑑賞ガイド等を配布するなど、子どもたちの体験機会の充実を図ります。	3,262	※		◆		

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
109	環境生活部	16-1	総合文化センター施設保全 事業費	三重県総合文化センター防水改修工事に係る工事監理業務を外部委託することにより、職員の業務負担を軽減します。	11,600	※			◎	
110	環境生活部	16-1	図書館管理運営費	三重県立図書館防水改修工事に係る工事監理業務を外部委託することにより、職員の業務負担を軽減します。	1,840	※			◎	
111	環境生活部	16-1	美術館管理運営費	三重県立美術館外壁等改修工事に係る工事監理業務を外部委託することにより、職員の業務負担を軽減します。	3,238	※			◎	
112	環境生活部		渡航事務費	窓口での旅券申請等に係る来所の事前予約システムを導入することで、時間帯別の来所者数を把握し、効率的に職員の窓口配置を行うことにより、業務負担を軽減します。	1,486	※			◎	
				環境生活部 計	331,333					
113	農林水産部	3-4	卸売市場流通対策事業費	卸売市場の活性化に向け、市場関係者に対する研修会の開催やイベントの開催支援、先進事例等の情報収集・提供などを行います。	75	※				
114	農林水産部	6-1	食料の生産と消費をつなぐ 食品ビジネス創出支援事業 費	県産農林水産物の付加価値向上に向け、研修会や交流会の開催などにより事業者間のマッチングを行い、消費者のニーズや行動に合わせた新たな食品ビジネスの創出や、事業者間の協調による共同実証、販路開拓等の取組を支援します。	10,000			◆		
115	農林水産部	6-1	地場産物の学校給食での活用等に向けた連携モデル事業費	学校給食への地場産物の活用促進に向けて、教育局と連携のうえ、地場産物を供給する生産者と栄養教諭等の学校給食関係者、流通関連事業者、市町等、各関係機関が課題を共有し、解決方策を検討するとともに、生産現場と学校給食現場をつなぐコーディネーターを設置するなど、地場産物の安定供給に向けた連携モデルの構築に取り組めます。	5,114			◆		
116	農林水産部	6-1	若者世代にささる地産地消 推進事業費	次世代を担う若者世代の三重県の農林水産業や県産農林水産物への理解と関心を高め、若者世代への地産地消を推進するため、学生などによる地域の生産物を生かしたメニューの開発、SNSを活用した“推し活”など、若者ならではのアイデアを取り入れて県産農林水産物の活用を図るための事業を行います。	5,000					□
117	農林水産部	6-1	外国人観光客の誘客につな げる県産農林水産物の魅力 発信事業費	急成長するインバウンド需要を取り込み、県産農林水産物の利用拡大を図るため、海外メディア等をターゲットとする三重の食PRイベントの開催や、三重県在住の外国人モニターによる口コミの配信など、外国人観光客の誘客につなげる効果的な「みえの食」の魅力発信に取り組めます。	5,000					□
118	農林水産部	6-1	三重県農業の将来を考える 調査事業費	農業者や関係団体、有識者等を招へいし、本県が新たに進めるべき方向性や必要な取組について意見を聴取するとともに、将来の農業施策について検討を進めます。また、検討を進めるために必要な情報の収集や調査を行います。	12,000			◆		
119	農林水産部	6-1	農地中間管理機構事業費	A I等のデジタル技術を活用し、農地の集約化を効率的に進める手法の実証に取り組めます。	10,000	※		◆		
120	農林水産部	6-1	稲作コスト低減に向けた農 業技術の実証事業費	稲作農業における低コスト生産、作業の省力化、気候変動に対応した栽培技術として期待されている節水型乾田直播や再生二期作の導入に向けた実証試験を行います。	10,000			◆		

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
121	農林水産部	6-1	県産ブランド米「結びの神」消費・販売拡大推進事業費	県産ブランド米「結びの神（三重23号）」の消費拡大を図るため、量販店等でのイベント実施や、米の品質を審査するコンテスト等により消費者等へのPRに取り組みます。	3,808					
122	農林水産部	6-1	農業試験研究管理費	農業研究所において、種子用大豆を収穫・脱穀の工程を分けて複数人で実施しているため、大豆種子用コンバインを導入し、収穫から脱穀までをまとめて一人で行い業務の効率化を図ります。 また、高性能な枝粉砕機を導入し、試験果樹園を管理するのに必要な業務負担を軽減します。	13,216	※			◎	
123	農林水産部	6-1	農業大学校運営事業費	農業大学校において、ロボット草刈り機及び自走式草刈り機を導入し、実習圃場の管理業務を効率化します。	2,010	※			◎	
124	農林水産部	6-1	家畜衛生危機管理体制維持事業費	紀州家畜保健衛生所屋上外壁全面改修工事の監理業務を外部委託することにより、職員の業務負担を軽減します。	1,419	※			◎	
125	農林水産部	6-2	林業・木材産業振興事業費	花粉の少ない森林への転換を促進するため、伐採、植え替えについての森林所有者への働きかけや伐採について支援します。	14,044	※				
126	農林水産部	6-2	森林由来Jークレジット創出促進事業費	県内における森林由来Jークレジットの創出を加速させるため、森林情報基盤の整備や、効率的にクレジットを創出するための林業DXツールの試行導入、クレジット創出にかかる専門家による相談対応等、森林由来Jークレジット創出プロセスの各段階における支援を実施するとともに、推進条例の制定に向け検討を進め、クレジットの創出促進を図ります。	15,551			◆		
127	農林水産部	6-2	みえの「森業」チャレンジ促進事業費	「森業」を推進するため、森林空間を活用した新規の事業構築に向けた気運の醸成や、スタートアップ等への支援に取り組むとともに、森林の価値向上に挑戦する人材の発掘・育成に取り組みます。	5,320			◆		
128	農林水産部	6-2	森林情報基盤整備事業費	効率的な森林管理・生産管理の実現を図るため、森林資源調査、生産計画・管理、路網設計・施工の効率化・省力化に資するICT活用ソフト等の導入支援を行います。	1,645	※				
129	農林水産部	6-3	みえのギョ村応援店支援事業費	海業取組地域等で生産された水産物の魅力を理解したうえで積極的に取り扱う飲食店や鮮魚店を「応援店」に認定し、「応援店」を起点とした魅力発信に取り組みます。	6,515					
130	農林水産部	6-3	海女漁業・真珠養殖業魅力発信事業費	海女漁業と真珠養殖業の価値を国内外においてさらに高めることを目的に、世界農業遺産登録に向けた機運醸成のための取組（日本農業遺産10周年記念イベントに合わせたキックオフイベントなど）を行います。	5,988			◆		
131	農林水産部	6-3	「海業」を活用した漁業・漁村の振興事業費	「美し海 水産ビジョン（仮称）」の策定に向け、地域での意見交換会を開催するとともに、海業により、海や漁村の地域資源の価値や魅力を活用し、地域のにぎわい、所得及び雇用を生み出すことで、漁村地域の活力を向上し、漁業や漁村の振興を図ります。	35,400			◆		
132	農林水産部	6-4	野生鳥獣管理事業費	ツキノワグマの出没が急増する中、人身被害を未然に防止するため、市町が実施する緊急銃猟やパトロール等に対して支援します。	7,186	※	☆			
				農林水産部 計	169,291					
133	雇用経済部	5-3	首都圏営業拠点推進事業費	首都圏営業拠点「三重テラス」第3ステージ終了後の方向性を検討するため、運営に係る総括評価を行います。	4,339	※				

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
134	雇用経済部	5-3	伝統産業・地場産業の新たな市場開拓促進事業費	人材不足の状況下でも多くの事業者が販路開拓に取り組むことができるよう、ブランド力や発信力がある百貨店等のオンラインを活用した販路開拓を実施します。	2,500	※				□
135	雇用経済部	5-3	三重の伝統産業担い手確保事業費	伝統産業への就業を促進するため、事業者によるインターンの受け入れを支援します。また将来の担い手となる若者を対象に、職人の働く姿やものづくりの魅力を伝える職場体験や首都圏での魅力発信イベントを実施します。	7,500					□
136	雇用経済部	7-1	小規模企業向け課題対策事業費	地域の経済、雇用を支えてきた県内小規模企業を対象に、現状や課題、これまでの支援の効果、他自治体の取組などにかかる調査・分析を行い、「三重県中小企業・小規模企業振興条例」の見直しも視野に入れながら、有効な支援策の検討を行います。	28,203			◆		
137	雇用経済部	7-1	副業・兼業人材活用促進事業費	県内中小企業・小規模企業における副業・兼業人材の活用ニーズについて、プッシュ型で掘り起こしを行います。	2,420	※		◆		
138	雇用経済部	7-2	G×型産業構造移行推進事業費	県内自動車関連中小企業等の技術提案力向上を図るため、次世代自動車を題材として、車体構造及び主要部品の特徴等について、デジタル技術によるものづくりの効率化、水平リサイクルや希少金属の回収・再利用等のサーキュラーエコノミーの観点を踏まえた技術的解説を行うとともに、工業研究所が中心となり、実際の部品を題材とする調査・研究や試作・開発支援等に取り組みます。また、国等の支援機関と連携し、事業展開の方向性を検討している企業等の伴走支援を行います。加えて、医療・介護現場における先端技術を活用した試作品等の実証を支援します。	20,500			◆		
139	雇用経済部	7-2	クリーンエネルギー産業基盤形成事業費	再生可能エネルギーをはじめとするクリーンエネルギーの導入促進を図るため、ペロブスカイト太陽電池の実証等を行います。さらに、洋上風力については、地域で十分な議論がなされるための取組を支援するとともに、サプライチェーン構築をめざすための県内企業の参入に向けた研究会を実施する等、導入に係る調査、検討を進めます。また、水素・アンモニア等の利活用に係る技術開発やF S検討、実証等に取り組む県内企業への支援を行うほか、四日市コンビナートの特徴を生かした水素の利活用検討等を進めます。	35,500			◆		
140	雇用経済部	8-1	U・Iターン就職支援事業費	就職支援協定締結大学の学生向け就職説明会への参加を新たに実施します。また、U・Iターン就職や県内就職に役立つ情報が掲載された冊子を作成します。	994	※				
141	雇用経済部	8-1	就業マッチングシステム運営事業費	「みえの仕事マッチングサイト」に掲載されている求人情報が求職者の目に触れる機会を増やすため、求人情報が複数の有力求人サイトに転載（求人データ提供）されるようサイトの改修を行います。	1,650	※		◆		
142	雇用経済部	8-1	高等技術学校整備事業費	工業研究所・津高等技術学校との一体整備を含む建替え再整備基本計画（令和6年度策定）に基づき、施設の建替えに向けた検討・整備を進めます。	194,926					
143	雇用経済部	8-2	働き方改革総合推進事業費	多様な働き方の一つである短時間正社員制度について、県内企業の導入・活用を促進するため、モデル事例（令和7年度創出）の周知に取り組みます。	375	※				
144	雇用経済部	8-2	カスタマーハラスメント防止対策推進事業費	カスタマーハラスメント防止条例を制定し、シンポジウムの開催等を通じて条例の周知・啓発を図ります。また、小規模企業がカスタハラ防止対策に向けた環境整備を行うための補助制度を創設します。	30,321	※		◆		
145	雇用経済部	8-2	はじめての障がい者雇用支援事業費	企業見学会を開催し、法定雇用率未達成企業と障がい者雇用に積極的に取り組んでいる企業が意見交換する機会の創出等に取り組めます。	1,500	※		◆		

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一部 新規	市 町 関 連	重点 施策	業務 効率化	県民 提案
146	雇用経済部	8-2	障がい者雇用ステップアップ推進事業費	令和8年7月に法定雇用率が2.7%に引き上げられることから、新たに県内企業への影響等について調査を実施します。	3,830	※				
147	雇用経済部	8-2	外国人材雇用・就労支援事業費	県内企業における日本語教育を支援するため、eラーニングを活用した日本語教育プログラムの実証を行います。さらに、外国人労働者を円滑かつ適正に受け入れる職場環境づくりにつなげるため、外国人の採用方法や在留資格等に関する企業向けの相談窓口を設置します。	15,986	※		◆		
148	雇用経済部	8-2	外国人材確保支援事業費	日本での就労に関心がある外国人向けに、三重県で働き暮らす魅力をSNS等で発信します。	2,855	※		◆		
149	雇用経済部	10-1	スタートアップ支援事業費	「みえスタートアップ支援プラットフォーム」では、県外の多様なスタートアップの流入により県内での事業共創などがさらに活性化できるように、都市部の事業共創施設との連携を図りながら、地域資源を活用した県内インキュベーション施設などの実証フィールドへの誘引を進めます。	37,941	※		◆		
150	雇用経済部	10-1	D X 推進事業費	県内企業等におけるD X やA I を活用した生産性向上を推進するため、ハンズオンやリスクリング等の人材育成事業や、D X やA I の導入に向け、専門家による課題に応じた伴走支援事業を実施します。	22,986	※		◆		
				雇用経済部 計	414,326					
151	観光部	5-1	拠点滞在型観光推進事業費	歴史・文化、食、自然（癒し）など三重ならではの観光資源を生かし、広域のブランディングやストーリー性のある高付加価値商品の造成に取り組み、旅行者の滞在・周遊性を高めるとともに、ガストロノミーツーリズムを推進します。	59,884	※		◆		
152	観光部	5-1	全県DMO経営基盤強化事業費	DMO登録要件の改正に対応できるよう地域DMO支援を強化するとともに、アジア市場からのインバウンド誘客を促進するため、（公社）三重県観光連盟の体制整備やプロモーション業務の取組を支援します。	47,474	※		◆		
153	観光部	5-1	観光客受入環境整備事業費	国内外の旅行者が安全・安心かつ快適に滞在できる環境を整えるため、宿泊施設や観光施設のインバウンド対応、ユニバーサルツーリズム対応に加え、観光防災・危機対応に関する整備を支援します。	70,000	※		◆		
154	観光部	5-1	安心・安全な観光地づくり事業費	旅行者に安心・安全な観光地として選ばれるため、インバウンド向けに災害時の対応や情報収集の方法等を啓発します。	3,800	※		◆		
155	観光部	5-1	観光産業支援事業費	人手・人材不足等により生産性向上等に取り組む環境にない事業者への対応として、採用・経理・労務などの業務の外注化（アウトソーシング）を支援し、収益や経営に直結する業務に集中できる環境を整えることで、生産性向上等の取組を促進します。	14,170	※		◆		
156	観光部	5-2	観光データ調査事業費	観光マーケティングを推進するため、国外の旅行者についての属性、出発地、県内での立ち寄り場所等のデータを取得・収集するとともに、データに基づいた次期三重県観光振興基本計画を策定します。	27,260	※				
157	観光部	5-2	大都市圏プロモーション事業費	次期式年遷宮を契機に三重県への関心を高めてもらうため、お木曳行事を題材にした観光プロモーションを実施します。	47,210	※		◆		
158	観光部	5-2	海外誘客推進プロジェクト事業費	本県の認知度向上を図るため、インバウンドが関心を寄せる体験コンテンツ等を動画でわかりやすく情報発信するとともに、トップインフルエンサーの発信力を活用した情報発信や航空事業者と連携したプロモーションに取り組みます。	55,000	※		◆		

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
159	観光部	5-2	プラス三重旅促進事業費	ゴールデンルート及び関西圏を周遊するインバウンドを県内へ誘客するため、鉄道事業者と連携したプロモーションに取り組みます。	10,000	※		◆		
160	観光部	5-2	高付加価値旅行者層誘致促進事業費	高付加価値旅行者を誘致するため、重点的に取り組む市場において現地レップを設置し、セールスや観光セミナー、ファムトリップ、情報発信に取り組みます。	40,002	※		◆		
161	観光部	5-2	産業観光推進事業費	産業観光のPR動画作成やゴールデンルートからの誘客を促進する広域的な取組、産業観光を活用した教育旅行に取り組むとともに、令和7年度の韓国訪問のフォローアップに取り組むことで、韓国からの誘客促進に繋がります。	4,253	※		◆		
				観光部 計	379,053					
162	県土整備部	11-1	道路調査費	リニア中央新幹線の開業や高速道路ネットワーク等の進展を見据えて、交通拠点へのアクセス向上等に必要な道路ネットワークについて検討を進めます。	6,000	※		◆		
163	県土整備部	11-3	建築行政DX促進事業費	建築計画概要書のWeb閲覧に向けて環境整備を行います。	165,077				◎	
164	県土整備部	11-3	省エネ住宅導入促進事業費	市町が取り組む、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の建設及び購入に対する補助金交付を支援します。	12,100		☆	◆		
165	県土整備部	行政運営7	三重県建設産業活性化プラン推進費	建設業の担い手確保のため、子どもやその保護者を対象とした建設業の魅力を伝える体験型イベント「建設体験フェス」を開催します。 また、建設業の担い手確保のため、建設業団体と連携し、若年層とその保護者世代を対象にSNSを活用した建設業の魅力発信を行います。	12,349	※		◆		□
				県土整備部 計	195,526					
166	人事委員会事務局	行政運営2	試験実施事務費	令和7年度に完成予定の三重県職員採用募集に関する動画について、Web広告配信業務委託によるYouTube広告、SNS広告等への配信を行い、採用試験の受験者確保につなげます。	1,430	※				
				人事委員会事務局 計	1,430					
167	警察本部	1-1	災害警備対策費	大規模災害発生時における災害対処能力の強化を図るため、警察署に電動チェーンソー及びレスキューツールセットを整備します。	2,832	※				
168	警察本部	3-1	警務警察諸費	小中学生を対象にした警察官の職業体験等を通じて、警察活動に対する理解の促進を図り、未来の警察官の育成につなげる取組を実施します。	3,295	※				□
169	警察本部	3-1	特殊詐欺被害防止対策事業費	特殊詐欺等の被害防止を図るため、三重県内のあらゆる場所で現状や対策を広報啓発できるよう可搬式のデジタルサイネージを整備し、情報発信力の強化に取り組めます。	3,449	※				□
170	警察本部	3-1	情報技術解析推進事業費	暗号資産の取引追跡支援ツールを導入し、電磁的記録を犯罪捜査に効果的に活用します。	12,525	※				

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一部 新規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
171	警察本部	3-1	組織犯罪対策費（特殊詐欺現場における検挙力強化）	特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺を検挙するため、だまされた振り作戦等の現場設定型捜査に必要な装備資機材を整備します。	10,181			◆		
172	警察本部	3-1	部内通訳人養成費	外国人が関係する事件・事故等の通訳・翻訳業務の増加に的確に対応するため、通訳体制の強化に取り組みます。	5,919			◆		
173	警察本部	3-2	外国人運転者に対する交通安全教育費	外国人が当事者となる交通事故の防止を図るため、外国語による交通安全啓発動画及びリーフレットを活用した交通安全教育等を推進します。	5,071			◆		
174	警察本部	3-2	子どもを守る疑似体験交通安全教育費	中学生・高校生を対象として、通常、体験が困難である交通事故をVRにおいて疑似体験させることで、自らの交通事故防止に向けた危険予測能力を高めるとともに、基本的な交通ルールの習得を図ります。	2,225					
175	警察本部	3-2	自転車事故防止を図るためSNS等を活用した広報啓発事業	中学生・高校生を対象とした自転車事故防止に関する動画をSNS等により広報啓発することで、子どもの交通事故防止を図ります。	3,256	※				□
				警察本部 計	48,753					
176	教育委員会	14-1	学力向上推進事業費	若手教員等の授業力向上のため、授業力向上アドバイザーをモデル校に派遣し、指導・助言を行うとともに、モデル校の若手教員等が、互いに提案授業を行い協議する研修会を開催します。加えて、県内の若手教員等を対象とした研修会を開催します。	11,487	※		◆		
177	教育委員会	14-1	学習習慣の確立に向けた取組推進事業費	学習習慣の確立に関して高い専門的知見を有する有識者を県内小中学校等に派遣し、学習習慣の重要性や家庭における支援のあり方等について、学校や地域の実情に応じた講演会や研修会を開催します。	1,993	※				
178	教育委員会	14-1	自己肯定感を涵養する教育推進事業費	これまでの自己肯定感を涵養する取組を県内全域に推進するため、本事業における実践の成果をもとにした「校内研修支援用動画コンテンツ」を作成します。	400	※		◆		
179	教育委員会	14-1	子どもと本をつなぐ環境整備促進事業費	県立学校において、学校図書館により多くの人が訪れて本を読んでもらうために、児童生徒が自ら企画立案した取組を支援します。	1,500	※		◆		
180	教育委員会	14-1	学校給食・食育推進事業費	子どもたちの地域の食や農産物、食文化への理解と郷土への愛着を深めるため、体験型の地産地消教育をJ A三重等と連携して実施します。	5,514	※	☆			□
181	教育委員会	14-1	令和10年度全国高等学校総合体育大会開催準備事業費	令和10年度に東海4県を中心として開催する、全国高等学校総合体育大会に向けて、全国や東海地区の高等学校体育連盟、東海4県の教育委員会、県高体連等と連携して取組を進めます。また、本県で開催する6競技7種目〔バスケットボール、バドミントン、相撲、弓道、自転車（トラックレース・ロードレース）、ボクシング〕の開催に向けての調整を行います。	3,503					
182	教育委員会	14-2	未来へつなぐキャリア教育推進事業費	大学進学者が多い普通高校において、生徒の地元企業に対する理解を深めるとともに、将来の選択肢として提示するため、学校と地元企業をつなぐコーディネーターを活用した企業展や職場訪問を実施します。	10,800	※		◆		

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
183	教育委員会	14-2	世界へはばたく高校生育成支援事業費	女子生徒が興味・関心に応じて理系の進路を主体的に選択できるよう、県内外の大学・研究機関への訪問や女性研究者・技術者との座談会を実施し、多様なロールモデルとの交流の機会を創出します。あわせて、小学生の時期から科学への関心を高めるため、女子生徒による小学生向けの科学体験講座を実施します。また、海外での実地学習を主体とした高校生向けの研修を実施します。研修では、海外の教育機関等において本県の魅力発信に取り組むことにより、国際感覚と郷土への誇りを育みます。	11,196	※		◆		
184	教育委員会	14-2	「みえに学びみえの未来を考える」探究学習推進事業費	三重県誕生150周年を迎えるにあたり、郷土への理解を深めるとともに、愛着と誇りをもって地域社会に貢献する力を育成するため、各学校が有識者や県内企業等と連携して取り組む「ふるさと三重」をテーマとした探究学習を支援します。	2,000			◆		
185	教育委員会	14-3	早期からの一貫した教育支援体制整備事業費	高等学校において、特別な支援を必要とする生徒が通級による指導を受けられるよう、通級を行う学校の拡充に向けて取り組みます。また、通級指導等を担当する教員の専門性を高められるよう研修の取組を強化します。県立特別支援学校の中からモデル校を指定し、知的障がいのある子どもを対象とした教科指導に係る授業改善に取り組めます。	3,015	※		◆		
186	教育委員会	14-4	いじめ対策推進事業費	子どもたちの育成に向けた学校と保護者との連携がうまくいかない事案に対し、学校問題ＡＤＲ（裁判外紛争解決手続）や弁護士による代理対応により、学校の支援を行います。	4,375	※		◆		
187	教育委員会	14-5	不登校対策事業費	不登校児童生徒が安心して学習したり、相談支援を受けることができる校内教育支援センターの一層の設置促進に向けて取り組みます。また、不登校の子どもの保護者が適切な支援につながれるよう、専門的な支援機関につなぐためのやりとりを行うＡＩチャットの実証に取り組めます。	8,046	※		◆		□
188	教育委員会	14-5	社会的自立をめざす外国人生徒支援事業費	高等学校における多言語化に対応できるよう、日本語の学習支援を必要とする外国人生徒が多く在籍する学校に、コミュニケーションを円滑にするためのＡＩ翻訳機を導入します。	216	※				
189	教育委員会	14-6	教職員研修事業費	持続可能で質の高い教育を提供できるようミドルリーダーマネジメント能力育成を図る研修を実施します。	1,130	※		◆		
190	教育委員会	14-6	高等学校学力向上推進事業費	不登校や病欠療養により長期欠席する生徒の学習機会を保障するため、ＩＣＴを活用した遠隔授業を配信します。新たにサポートスタッフを配置し、円滑な授業配信ときめ細やかな個別対応の実現を図ります。	7,929	※				
191	教育委員会	14-6	高等学校活性化推進事業費	大学や地域企業と連携し、生徒の探究心と主体的な学びを育む探究学習やキャリア教育プログラムを開発するなど、普通科高校が行う特色づくりと魅力向上のための取組を支援します。また、生徒の多様な学習ニーズに対応し、質の高い学びを提供できるよう、柔軟な単位認定システムや教育プログラムを研究開発し、従来の全日制・定時制・通信制の枠組みにとらわれない新しいタイプの全日制高校（みえ版フレキシブルハイスクール）の設置をめざした研究を進めます。	12,000	※		◆		
192	教育委員会	14-6	遠隔授業配信センター運営費	新たに総合教育センター内に設置した遠隔授業配信センターの管理運営を行います。受信校と授業内容の協議や、配信に必要な教材等の準備を進めます。	6,065					
193	教育委員会	14-6	教員採用試験事務費	専門的な知識や技能、教養はもちろんのこと、人物評価を重視し、教育の専門家にふさわしい力量を備えた人材を採用するため、教員採用選考試験を実施します。教員採用選考試験第1次試験の問題作成については、新たに全国の希望する自治体が参画する「教員採用選考に係る第一次選考の共同実施に関する自治体協議会」に参画し、協議会において選定した事業者の問題作成を委託します。	2,500	※			◎	
194	教育委員会	14-6	校舎その他建築費	県土整備部営繕課に執行を委任する県立高等学校の施設整備にかかる工事について、業務効率化のため、工事監理業務を外部に委託します。	37,380	※			◎	

番号	部 局 名	施策	細 事 業 名 称	事業概要（新規・一部新規の事業部分のみ）	事 業 費	一 部 新 規	市 町 関 連	重 点 施 策	業 務 効 率 化	県 民 提 案
195	教育委員会	14-6	総合教育センター管理運営費	県土整備部営繕課に執行を委任する総合教育センターの防水改修工事について、業務効率化のため、工事監理業務を外部に委託します。	2,370	※			◎	
196	教育委員会	15-1	高校生等教育費負担軽減事業費	業務効率化を図るため、奨学給付金の審査に人材派遣を活用します。	2,112	※			◎	
197	教育委員会	16-1	文化財保存管理事業費	地震等の災害に備え、市町と連携して文化財建造物の現況を把握し、県内の歴史的建造物データベースの整備を行います。	3,221	※		◆		
198	教育委員会	16-1	近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会事業費	「近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会」を三重県で開催し、12府県に伝わる民俗芸能を上演することで、民俗文化財の継承や振興に努めるとともに、ユネスコ無形文化遺産登録をめざす「神楽」を披露することで、三重県が誇る無形文化財の魅力を発信し、機運の醸成を図ります。	10,800					
				教育委員会 計	149,552					
合 計					6,196,692					

令和8年度重点施策枠事業一覧表

(1) 県民の命と尊厳を守る

① 安全・安心な暮らしの実現

(単位:千円)

部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
総務部	1-2	携帯電話基地局強靱化対策事業費	大規模災害の発生時において、限られた時間の中で遂行を求められる救助・救命活動に必要な拠点の通信の確保をめざし、携帯電話による通信を継続できるよう携帯電話基地局の強靱化を支援します。	240,029
防災対策部	1-1	広域防災拠点維持管理費	航空機燃料が備蓄されている広域防災拠点(紀南)が、ヘリコプターによる空路からの支援など必要な機能を果たせるよう、現地施設の調査を行います。また、物資の集配拠点である広域防災拠点(伊賀)において、円滑な物資輸送ができるよう進入路等の改良を行います。	17,000
防災対策部	1-1	防災ヘリコプター運航管理費	南海トラフ地震等により現行ヘリポートが利用できなくなる事態に備え、他府県等による空路からの支援を円滑に受けられる体制を構築するため、代替ヘリベース(基地)として想定している「三重交通G スポーツの杜 鈴鹿」に、航空機燃料の貯蔵庫と給油設備を設置します。	70,000
防災対策部	1-2	地震対策推進事業費	南海トラフ地震対策の強化に向けて、南海トラフ地震対策に特化した条例の制定に取り組むとともに、南海トラフ地震対策に特化した計画の作成を進めます。あわせて、三重県広域受援計画を改定するとともに、三重県復興指針の見直しに着手します。	37,718
防災対策部	1-2	「みえ防災・減災センター」事業費	「みえ防災・減災センター」において災害対応のマネジメント技術を身に付けた県・市町職員を育成します。また、新たな南海トラフ地震被害想定など災害への理解を深めるため、県内首長を対象としたセミナーや県民を対象としたシンポジウムを開催します。	8,000
防災対策部	1-2	地域減災対策推進事業費	スフィア基準をふまえた避難所の環境改善や孤立地域対策など市町が取り組む防災・減災対策について、「いのちを守る防災・減災総合補助金」により支援します。	120,000
防災対策部	1-2	地域防災力向上支援事業費	スフィア基準をふまえた避難所の良好な生活環境を実現するため、市町内で避難者を受け入れられない場合を想定した避難体制等を構築するための広域避難計画を策定します。	7,000
医療保健部	1-1	災害医療体制強化推進事業費	三重県独自の医療搬送体制の検討結果をふまえ、多数の重傷者等を一時的に受け入れるMCC(メディカルチェックセンター)を活用した医療搬送体制の構築に向けた取組を進めるとともに、DMATコーディネーターの養成に向けた支援、災害支援ナース派遣調整訓練、内閣府が主催する三重県を被災地の一部とする大規模地震時医療活動訓練の実施など、災害医療提供体制のさらなる強化に取り組めます。また、適切な受援体制の構築につなげるため、関係団体における通信設備の整備など、発災時における関係機関等との連絡体制を確保します。	57,007
医療保健部	2-1	小児・周産期医療体制強化推進事業費	少子化等により経営環境の悪化が著しいことから、分娩取扱施設に対する施設及び設備整備の支援を行うとともに、当直産科医の受入れ支援を行う市町への補助を行い、人材確保に係る支援に取り組めます。また、新生児搬送体制の現状を調査・分析し、よりよい搬送体制構築を検討すること等により、安全で安心して生み育てられる環境づくりに取り組めます。	79,165
医療保健部	2-1	医師確保対策事業費	医師偏在対策のため、医師偏在是正プランを策定し、診療所の承継・開業を支援するとともに、小児科・産婦人科など特定診療科の専攻医等の確保・育成を支援します。さらに、三重大学医学部に設置した移行期医療講座において、移行期医療支援の窓口となるコーディネーターの育成に向けた体制整備を進めます。	278,791
医療保健部	2-1	看護職員確保対策事業費	看護学生・求職者の県内医療機関等への就業を促進するため、入職意欲を高めるための領域別・地域別の採用力向上セミナーを開催するとともに、プラチナナースや看護補助者など多様な人材の雇用や持続可能な働き方を支援します。さらに、助産師の少ない医療機関や地域を支援するため、助産師出向支援を拡充します。	14,763
医療保健部	2-1	薬剤師確保・資質向上事業費	地域偏在・職域偏在の解消に向けて、県内大学と連携し、県内の偏在地域への就職を希望する薬学生に対し、修学資金の支援を実施します。また、病院薬剤師の病院への定着促進を目的として、専門・認定薬剤師の資格取得等に係る費用の一部を支援します。	3,700
医療保健部	2-2	防疫対策事業費	新たな感染症発生時の対応力の向上を図るため、県職員等が実働時に活用する「新興感染症対応マニュアル(仮称)」を作成します。	4,930

医療保健部	2-3	外国人介護人材確保対策事業	特定技能外国人の受入れを希望する県内介護施設等と県内介護施設等での就労を希望する特定技能外国人を対象としたマッチング支援及び受入・定着支援を行うとともに、外国人介護人材の有望な送出国との関係構築に向けて、本県での就労をPRする現地セミナーの開催等に取り組みます。また、インドネシア保健省との間で令和6年7月に締結したMOUに基づき、インドネシア介護人材のマッチング支援を行うとともに、インドネシア医療福祉大学の学生に対して県内介護施設等でのインターンシップを実施します。	23,000
医療保健部	2-3	三重県介護従事者確保事業費補助金	介護現場の生産性向上の取組を総合的に支援するワンストップ窓口である「みえ介護生産性向上支援センター」において、介護ロボット・ICT機器の導入支援や業務改善の相談対応等を行います。	20,000
医療保健部	2-4	歯科保健推進事業費	健康寿命の延伸に向けては、歯科疾患予防やオーラルフレイル予防が重要なことから、先進県の調査を行い、効果的な歯科疾患予防やオーラルフレイル対策に係る検討会を設置するなど、歯科保健医療の提供体制の充実につなげます。	392
環境生活部	1-2	災害ボランティア支援等事業費	みえ災害ボランティア支援センター(MVSC)の実践力強化に向け、県内関係団体や全国域の災害中間支援組織と連携した県域の情報共有会議の模擬訓練を実施するとともに、市町における災害ボランティア受入れ体制の強化に向け、複数の市町での地域間連携を促すための勉強会やワークショップを開催します。	3,691
環境生活部	3-2	交通安全運動推進事業費	「三重県自転車安全利用条例(仮称)」の制定に向け検討を進めるとともに、さまざまな手法により広報啓発を行うことで自転車の安全利用を促進します。	3,010
環境生活部	3-2	飲酒運転〇をめざす推進運動事業費	飲酒運転根絶をテーマにした動画を、購買実績に基づく動画広告により配信し、酒類購入者をターゲットに広報啓発を実施します。	550
環境生活部	3-2	交通弱者の交通事故防止事業費	交通事故死者数に占める割合が高い高齢者を含む交通弱者(歩行中、自転車乗用中)の事故を防止するため、テレビで啓発動画を配信します。	660
環境生活部	4-2	災害廃棄物適正処理促進事業費	災害廃棄物処理体制の強化を図るため、南海トラフ地震等の大規模災害を想定した県内市町や隣県との広域訓練や仮置場候補地の位置情報のデジタル化を行うとともに、「三重県災害廃棄物処理計画」の改定に向けた調査を実施します。	19,540
環境生活部	12-2	性犯罪・性暴力被害者支援事業費	みえ性暴力被害者支援センターよりこの体制強化として、人員増員や相談の多言語化、外国人向けの周知啓発に取り組みます。	8,533
環境生活部	12-2	性暴力が根絶された三重大づくり推進事業費	「性暴力の根絶をめざす推進計画(仮称)」の策定とともに、性暴力の根絶をめざす月間内で、県民向けイベントの開催やWeb動画作成等の広報啓発を行い、県民の理解促進や性暴力根絶に向けた気運の醸成に取り組みます。	7,128
教育委員会	16-1	文化財保存管理事業費	地震等の災害に備え、市町と連携して文化財建造物の現況を把握し、県内の歴史的建造物データベースの整備を行います。	3,221
警察本部	1-1	災害警備対策費	大規模災害発生時における警察機能の維持及び災害対処能力の強化を図るため、交番・駐在所にポータブル電源を整備します。	2,980
警察本部	3-1	特殊詐欺被害防止対策事業費	特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止を図るため、ターゲット広告やだましの手口を題材にした演劇により、被害に遭いやすい層に対する直接的で訴求力のある注意喚起を実施します。	23,016
警察本部	3-1	組織犯罪対策費	特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺を検挙するため、だまされた振り作戦等の現場設定型捜査に必要な装備資機材を整備します。	10,181
警察本部	3-1	部内通訳人養成費	外国人が関係する事件・事故等の通訳・翻訳業務の増加に的確に対応するため、通訳体制の強化に取り組みます。	5,919
警察本部	3-2	外国人運転者に対する交通安全教育費	外国人が当事者となる交通事故の防止を図るため、外国語による交通安全啓発動画及びリーフレットを活用した交通安全教育等を推進します。	5,071
小 計				1,074,995

②子どもの健やかな成長を支える環境づくり

(単位:千円)

部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
子ども・福祉部	15-1	子どもの育ちの推進事業費	子どもに関する施策について、子どもが必要な時に必要な情報を主体的に入手できるよう、子どもに関する情報を一元化し、かつ子どもが使いやすいデザインで設計されたポータルサイトを整備します。 当事者である子どもの意見を聴取し、届けられた意見を次年度の取組に活用するため、子どもだけで構成する会議体「みえっこ会議」を開催し、三重県誕生150周年記念事業に位置付け、三重県の未来に向けた発表を行います。	19,056
子ども・福祉部	15-1	男性の育児参画普及啓発事業費	県内の若者を対象として、ライフデザインについて自ら考える機会を新たに提供し、主体的に自分の人生を選択できるよう後押しするとともに、男性の育児参画に関する幅広い情報を提供することで、子育てを前提とした働き方のイメージの定着を図ります。	16,884
子ども・福祉部	15-1	子どもの貧困対策推進事業費	子ども食堂等の子どもの居場所の取組が持続可能なものとなるよう、財政的な支援を行います。	42,500
子ども・福祉部	15-1	子どもの居場所支援事業費	中高生世代を中心に利用できるキッチンカー等を活用した移動式の居場所を学校近隣において運営することで、地域団体と連携してモデル的に取り組みます。フリースクール等民間施設運営団体への運営補助を行います。	12,600
子ども・福祉部	15-1	ヤングケアラー支援事業費	ヤングケアラーへの支援体制を強化するため、ヤングケアラーLINE相談窓口を設置するとともに、当事者や支援者のための交流会を開催します。	3,000
子ども・福祉部	15-2	保育対策総合支援事業費	新たな保育士の確保に向けて、中高生を対象に現役保育士との交流や仕事体験などの保育の仕事の魅力を発信する取組を行います。また、保育士の離職防止を図るため、人間関係や業務に悩みを持つ保育士個人に対する相談支援を行います。さらに、潜在保育士の復職を後押しするため、復職した保育士の就労までのプロセス等を動画で紹介するなどの取組を行います。	8,190
子ども・福祉部	15-2	地域限定保育士試験実施事業費	県内の保育人材不足の状況を改善するため、「地域限定保育士試験」を実施することにより、保育士の確保を図ります。	8,752
子ども・福祉部	15-3	児童虐待法的対応推進事業費	警察との連携強化を図るため、児童相談所児童記録システムの改修を実施します。	14,630
子ども・福祉部	15-3	家族再生・自立支援事業費	社会的養護経験者が施設等退所後に孤立することがないように、新たに自立支援拠点を整備し、相互交流の場の提供や相談支援に取り組みます。	35,960
子ども・福祉部	15-4	出産・育児まるっとサポートみえ推進事業費	各市町での5歳児健康診査の実施及び体制整備に向けて、市町の保健師等を対象に、5歳児健康診査に必要なスキルなどを学ぶ研修などを実施します。また、健康診査を行う医師が不足している市町に対する医師派遣を行うため、派遣医師に対する研修を実施するとともに、医師派遣を支援します。	1,896
環境生活部	14-5	私立学校不登校児童生徒支援事業費	私立学校の不登校児童生徒の学びの機会確保のため、フリースクールを利用する経済的事情のある世帯に対して、利用料の一部を補助します。	540
農林水産部	6-1	地場産物の学校給食での活用等に向けた連携モデル事業費	学校給食への地場産物の活用促進に向けて、教育部局と連携のうえ、地場産物を供給する生産者と栄養教諭等の学校給食関係者、流通関連事業者、市町等、各関係機関が課題を共有し、解決策を検討するとともに、生産現場と学校給食現場をつなぐコーディネーターを設置するなど、地場産物の安定供給に向けた連携モデルの構築に取り組みます。	5,114
教育委員会	14-1	学力向上推進事業費	若手教員等の授業力向上のため、授業力向上アドバイザーをモデル校に派遣し、指導・助言を行うとともに、モデル校の若手教員等が、互いに提案授業を行い協議する研修会を開催します。加えて、県内の若手教員等を対象とした研修会を開催します。	11,487
教育委員会	14-1	みえ子どもの元気アップ部活動充実事業費	市町が行う中学校部活動の地域展開にかかる国事業の対象とならない取組について、県単独補助事業で指導者の報酬等の支援を行います。	5,000
教育委員会	14-1	子どもと本をつなぐ環境整備促進事業費	県立学校において、学校図書館により多くの人が訪れて本を読んでもらうために、児童生徒が自ら企画立案した取組を支援します。	1,500
教育委員会	14-1	自己肯定感を涵養する教育推進事業費	子どもたちが、学ぶ楽しさや分かる喜び、「自分も一人の人間として大切にされている」という実感につながる指導が行えるよう、効果的な授業づくり・学校づくりに向けた校内研修支援等の取組を進めることで、教職員の資質向上を図ります。また、自己肯定感の涵養に向けた市町等主催の研修を支援するとともに、これまでの自己肯定感を涵養する取組を県内全域に推進するため、本事業における実践の成果をもとにした「校内研修支援用動画コンテンツ」を作成します。	2,038

教育委員会	14-2	世界へはばたく高校生育成支援事業費	女子生徒が興味・関心に応じて理系の進路を主体的に選択できるよう、県内外の大学・研究機関への訪問や女性研究者・技術者との座談会を実施し、多様なロールモデルとの交流の機会を創出します。あわせて、小学生の時期から科学への関心を高めるため、女子生徒による小学生向けの科学体験講座を実施します。また、海外での実地学習を主体とした高校生向けの研修を実施します。研修では、海外の教育機関等において本県の魅力発信に取り組むことにより、国際感覚と郷土への誇りを育みます。	11,465
教育委員会	14-3	早期からの一貫した教育支援体制整備事業費	高等学校において、特別な支援を必要とする生徒が通級による指導を受けられるよう、通級を行う学校の拡充に向けて取り組みます。また、通級指導等を担当する教員の専門性を高められるよう研修の取組を強化します。	1,970
教育委員会	14-4	いじめ対策推進事業費	子どもたちの育成に向けた学校と保護者との連携がうまくいかない事案に対し、学校問題ADR(裁判外紛争解決手続)や弁護士による代理対応により、学校の支援を行います。	4,375
教育委員会	14-5	不登校対策事業費	不登校児童生徒が安心して学習したり、相談支援を受けることができる校内教育支援センターの一層の設置促進に向けて取り組みます。また、対象フリースクールを利用し、経済的事情がある世帯への支援を引き続き行います。	29,358
教育委員会	14-6	高等学校活性化推進事業費	大学や地域企業と連携し、生徒の探究心と主体的な学びを育む探究学習やキャリア教育プログラムを開発するなど、普通科高校が行う特色づくりと魅力向上のための取組を支援します。また、生徒の多様な学習ニーズに対応し、質の高い学びを提供できるよう、柔軟な単位認定システムや教育プログラムを研究開発し、従来の全日制・定時制・通信制の枠組みにとらわれない新しいタイプの全日制高校(みえ版フレキシブルハイスクール)の設置をめざした研究を進めます。	12,000
教育委員会	14-6	多様な学習コンテンツを提供する遠隔授業システム整備事業費	学校の所在地や規模に関わらず、すべての生徒が多様な学びを選択し、希望する進路を実現できるよう支援します。令和9年度の遠隔授業の本格配信に向け、遠隔授業配信センターから大学進学や資格取得に向けた講座を試験的に配信するとともに、受信側の高校における受信環境の整備を進めます。	7,893
教育委員会	14-6	教職員研修事業費	持続可能で質の高い教育を提供できるようミドルリーダーのマネジメント能力育成を図る研修を実施します。	1,130
小 計				257,338

③人権の尊重・福祉の充実

(単位:千円)

部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
子ども・福祉部	12-2	困難な問題を抱える女性支援推進等事業費	「困難な問題を抱える女性」を対象としたLINE相談窓口を開設し、潜在化しやすい困難な問題を抱える女性への支援の入口として機能させます。また困難を抱えたことで行き場を失った女性に、必要に応じて、一時的な居場所を提供するなど支援の充実を図ります。	11,474
子ども・福祉部	13-1	包括的支援体制整備支援事業費	市町における包括的な支援体制の整備が一層進むよう、福祉分野のみならず他分野の関係機関、関係団体と連携し、県内に共通する諸課題の解決に取り組む市町が行う先進性や有効性の高い取組をモデル事業として支援します。	10,000
子ども・福祉部	13-1	孤独・孤立対策推進事業費	孤独・孤立対策を推進するため、支援に携わる官民の関係機関が、相互に連携、協働するプラットフォーム等を構築するとともに、孤独・孤立を抱える当事者等が参加するシンポジウム・交流イベントを開催します。	4,060
子ども・福祉部	13-1	ひきこもり支援推進事業費	支援窓口の周知やひきこもりについての理解促進のため、さまざまな年代に情報が届くよう、多様な広報媒体を活用した普及啓発に取り組みます。また、ひきこもり支援の充実に向けて、ひきこもり当事者交流会等の当事者同士がつながりを持てる場を提供するとともに、居場所や家族会等の支援について広域的な支援体制づくりを試行的に進めます。	10,480
子ども・福祉部	13-2	障がい者相談支援体制強化事業費	障害者支援施設に、外部の専門的視点を定期的に取り入れるための専門家派遣を行うことにより、事業運営の透明性や支援の質の確保を図るとともに、事業所が、重度の強度行動障がい有する児・者を受け入れて適切にサービス提供・アセスメントを実施できるよう一定の実践経験を有する人材を配置するための支援を行います。	5,816
環境生活部	12-1	人権施策総合推進事業費	「部落差別解消条例(仮称)」の制定及び「差別を解消し、人権が尊重される三重をつくる条例」の改正の検討を行うとともに、人権問題に関する県民意識調査を実施し、条例検討や「第六次人権が尊重される三重をつくる行動プラン」の策定に活用します。	7,132
雇用経済部	8-2	カスタマーハラスメント防止対策推進事業費	カスタマーハラスメント防止条例を制定し、シンポジウムの開催等を通じて条例の周知・啓発を図ります。また、県内の事業者におけるカスタハラ防止対策を促進するため、セミナーの開催や相談窓口の開設、中小企業・小規模企業を対象としたアドバイザーの派遣に取り組みます。	18,450
小 計				67,412

(2)未来を拓く

①時代の変化と潮流を捉えた産業振興

(単位:千円)

部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
政策企画部	行政運営1	「ゼロエミッションみえ」プロジェクト総合推進事業費	「ゼロエミッションみえ」プロジェクト推進方針の改定に向けた検討を行うため、現状分析や脱炭素ビジネスに係る先進的な取組の調査等を実施します。また、三重の自然由来カーボンクレジットの活用を推進するため、普及啓発等に取り組みます。	19,000
農林水産部	6-1	三重県農業の将来を考える調査事業費	農業者や関係団体、有識者等を招へいし、本県が新たに進めるべき方向性や必要な取組について意見を聴取するとともに、将来の農業施策について検討を進めます。また、検討を進めるために必要な情報の収集や調査を行います。	12,000
農林水産部	6-1	農業経営集約化促進事業費	組織経営による農業経営体を確保・育成するため、法人化や家族経営の法人の合併・統合、事業承継の促進など、農業経営の集約化を図ります。	4,628
農林水産部	6-1	アグリビジネスプラン支援事業費	意欲ある多様な人材を農業に呼び込むため、新規の独立・自営就農者等を対象に、まとまった農地の確保を支援します。また、経営の早期確立が可能となるよう、収益確保に向けた販売戦略の策定支援等に取り組みます。	6,135
農林水産部	6-1	農地中間管理機構事業費	AI等のデジタル技術を活用し、農地の集約化を効率的に進める手法の実証に取り組みます。	10,000
農林水産部	6-1	気候変動に対応した県産ブランド米「結びの神」生産拡大推進事業費	気候変動への対応や環境に配慮した持続的な取組の拡大に向け、高温耐性があり、環境に配慮した「人と自然にやさしいみえの安心食材表示制度」に取り組んでいる県産ブランド米「結びの神(三重23号)」の生産拡大に取り組みます。	7,876

農林水産部	6-1	三重の米輸出促進事業費	県産米の輸出促進を図るため、輸出用に生産される米の収量向上に向けた、品種の選定試験や生産性向上技術の実証試験に取り組みます。	2,090
農林水産部	6-1	稲作コスト低減に向けた農業技術の実証事業費	稲作農業における低コスト生産、作業の省力化、気候変動に対応した栽培技術として期待されている節水型乾田直播や再生二期作の導入に向けた実証試験を行います。	10,000
農林水産部	6-1	果樹輸出産地強化支援事業費	輸出に対応した果樹産地の育成に向け、省力樹形やスマート農業技術の導入等による生産基盤の強化を支援するとともに、国外輸送時における果実の品質低下の原因究明・課題解決に取り組みます。	12,517
農林水産部	6-1	野菜自給力強化体制づくり事業費	野菜の生産拡大に向け、農作業を省力化・軽労化する栽培・出荷体系の実証や省力機械の導入を支援するとともに、イチゴ・なばなにおいて新たな出荷規格での販売定着に向けたプロモーションに取り組みます。	7,934
農林水産部	6-1	県産ブランド和牛の輸出サプライチェーン構築支援事業費	海外の販売拠点となる現地商社等と連携し、現地ユーザーを対象とした、県産ブランド和牛の試食PRイベント等の開催を通じ、県産ブランド和牛の歴史や食文化、調理方法等を情報発信し、新たなサプライチェーンの構築につなげます。	6,400
農林水産部	6-1	国内資源循環推進事業費	国際情勢に左右されにくい安定的な国内資源を活用した肥料の供給と持続可能な農業生産の実現に向けて、農業集落排水施設から発生する汚泥を利用した肥料について、農業者に対し普及啓発し利用促進を図るとともに、様々な機会を通じて消費者等に対して汚泥肥料への理解醸成を図り、集落排水汚泥の肥料利用拡大につなげます。	7,000
農林水産部	6-2	みえの「森業」チャレンジ促進事業費	「森業」を推進するため、森林空間を活用した新規の事業構築に向けた気運の醸成や、スタートアップ等への支援に取り組むとともに、森林の価値向上に挑戦する人材の発掘・育成に取り組みます。	5,320
農林水産部	6-2	みえスマート林業躍進事業費	スマート林業の現場実装を加速化するため、スマート技術の導入について先導的な役割を果たすコア技能者を育成するとともに、「みえスマート林業推進協議会」の開催を通じて、コア技能者間の連携強化やスマート技術の横展開に取り組みます。	4,181
農林水産部	6-2	森林由来Jークレジット創出促進事業費	県内における森林由来Jークレジット創出を加速させるため、森林情報基盤の整備や、効率的にクレジットを創出するための林業DXツールの試行導入、クレジット創出にかかる専門家による相談対応等、森林由来Jークレジット創出プロセスの各段階における支援を実施し、クレジットの創出促進を図ります。	13,610
農林水産部	6-3	「シン屑飼育」による持続可能な魚類養殖の実証事業費	気候変動に伴う高水温化により増加している魚病被害の軽減等を図るため、水温が低い、深い水深での魚類養殖技術の確立に取り組みます。	26,113
農林水産部	6-3	新たなマガキ養殖による浜の活力再生事業費	養殖マガキの大量へい死対策のため、三倍体種苗の最適な養殖方法や種苗生産技術の開発、餌の豊富な伊勢湾での中間育成の実証に取り組みます。	8,258
農林水産部	6-3	遺伝情報を活用した育種による養殖の成長産業化事業費	近年急速に進む高水温化等により生産量の減少が問題となっている真珠、青さのり及びマハタ養殖において成長産業化を実現するため、遺伝情報を活用した育種に取り組みます。	8,099
農林水産部	6-3	無給餌飼育による魚類養殖の効率化事業費	高水温環境における魚病被害の抑制及び飼料コストの削減を図るため、養殖魚の生理状態と飼育環境に応じて適切な「無給餌期」を設ける、新たな養殖方法の確立に向けた実証に取り組みます。	3,165
農林水産部	6-3	輸出先の多角化に向けた強固な水産物サプライチェーン構築事業費	輸出先の多角化と太い強固なサプライチェーン構築を図るため、ベトナムを対象国とし、現地バイヤーの訪問と日本への産地招聘からなる双方向型の商談機会を創出するとともに、現地バイヤーと県内事業者間における県産水産物の積極的な活用等について記した「MOU(覚書)」の締結を支援します。	6,704
農林水産部	6-3	環境変化に対応した海女漁業推進事業費	海女漁業が高水温化などの海洋環境の変化に対応して存続できるよう、サザエ及びサガラメの種苗生産やアワビの放流等の技術開発に取り組みます。	3,382
農林水産部	6-3	海女漁業・真珠養殖業魅力発信事業費	海女漁業と真珠養殖業の価値を国内外においてさらに高めることを目的に、世界農業遺産登録に向けた機運醸成のための取組(日本農業遺産10周年記念イベントに合わせたキックオフイベント)を行います。	5,988
農林水産部	6-3	「海業」を活用した漁業・漁村の振興事業費	「美し海 水産ビジョン(仮称)」の策定に向け、地域での意見交換会を開催するとともに、海業により海や漁村の地域資源の価値や魅力を活用し、地域のにぎわい、所得及び雇用を生み出すことで、漁村地域の活力を向上し、漁業や漁村の振興を図ります。	35,400
農林水産部	6-4	農業インフラの維持管理集約化促進事業費	人口減少や高齢化による集落機能の低下を背景に、農業水利施設等の維持管理が困難となることが懸念されることから、維持管理を担う活動組織による管理体制の強化と、施設管理情報の集約、データベース化など管理労力の省力化を一体的に進めます。	4,800

雇用経済部	7-1	小規模企業向け課題対策事業費	地域の経済、雇用を支えてきた県内小規模企業を対象に、現状や課題、これまでの支援の効果、他自治体の取組などにかかる調査・分析を行い、「三重県中小企業・小規模企業振興条例」の見直しも視野に入れながら、有効な支援策の検討を行います。	8,000
雇用経済部	7-1	適正取引・価格転嫁推進事業費	適正取引・価格転嫁に関する三重共同宣言を採択した関係機関・団体と連携して、取引適正化の機運醸成に向けたフォーラムを開催するとともに、下請法改正などに関するセミナーを開催します。	5,000
雇用経済部	7-1	副業・兼業人材活用促進事業費	県内中小企業・小規模企業において、デジタル化や省力化等、生産性向上が図られるよう、専門人材を副業・兼業の形で活用する取組を支援します。また、新たに副業・兼業人材の活用ニーズの掘り起こしを行うとともに、活用への理解促進のため、セミナーを開催します。	25,979
雇用経済部	7-2	GX型産業構造移行推進事業費	県内自動車関連中小企業等の技術提案力向上を図るため、次世代自動車を題材として、車体構造及び主要部品の特徴等について、デジタル技術によるものづくりの効率化、水平リサイクルや希少金属の回収・再利用等のサーキュラーエコノミーの観点を踏まえた技術的解説を行うとともに、工業研究所が中心となり、実際の部品を題材とする調査・研究や試作・開発支援等に取り組みます。また、国等の支援機関と連携し、事業展開の方向性を検討している企業等の伴走支援を行います。加えて、医療・介護現場における先端技術を活用した試作品等の実証を支援します。	20,500
雇用経済部	7-2	クリーンエネルギー産業基盤形成事業費	再生可能エネルギーをはじめとするクリーンエネルギーの導入促進を図るため、ペロブスカイト太陽電池の実証等を行います。さらに、洋上風力については、地域で十分な議論がなされるための取組を支援するとともに、サプライチェーン構築をめざすための県内企業の参入に向けた研究会を実施する等、導入に係る調査、検討を進めます。また、水素・アンモニア等の利活用に係る技術開発やFS検討、実証等に取り組み県内企業への支援を行うほか、四日市コンビナートの特徴を生かした水素の利活用検討等を進めます。	35,500
雇用経済部	7-3	半導体産業投資促進事業費	半導体関連産業のさらなる振興のため、「みえ半導体産業振興方針（仮称）」を策定し、半導体関連企業の集積を促進します。また、半導体人材の育成・確保を図るため、県外での認知度向上に向けた情報発信を行うとともに、学生・U・Iターン向けの就職説明会の開催や、大学や高専における高度人材の育成に取り組みます。さらに、県内半導体関連産業の販路拡大や技術力向上を図るため、商談会や技術交流会を開催します。	21,000
雇用経済部	10-1	スタートアップ支援事業費	三重発スタートアップの創出・成長をめざし、成長段階に応じた支援に取り組むとともに、革新的なビジネスモデルを活用した取組への支援や、スタートアップの活動拠点となるインキュベーション施設の整備支援に取り組みます。また、新たに都市部の多様なスタートアップ等が集まる事業共創施設と連携し、県外のスタートアップが三重県を成長の場として活用できるよう、県内の地域資源を活用した実証フィールドを提供する三重県へのスタートアップの呼び込みを推進します。	39,642
雇用経済部	10-1	DX推進事業費	県内企業等におけるDXやAIを活用した生産性向上を推進するため、人材育成や、伴走支援を実施するとともに、女性を対象としたデジタルスキル習得のためのオンライン講座を実施します。	28,978
県土整備部	行政運営7	三重県建設産業活性化プラン推進費	建設業の担い手確保のため、建設業団体と連携し、若年層とその保護者世代を対象にSNSを活用した建設業の魅力発信を行います。	3,549
小 計				418,748

②観光振興と三重の魅力のプロモーション

(単位:千円)

部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
地域連携・交通部	9-4	熊野古道活用促進事業費	熊野古道伊勢路の案内標識の整備等を行う市町に対する支援や、次世代を担う子どもたちを対象とした保全体験・学習機会の提供、保全活動のための新たな財源確保策の検討を行います。また、熊野古道伊勢路へのさらなる誘客に向けて、効果的な情報発信やプロモーション等を実施します。	22,756
地域連携・交通部	9-4	熊野古道伊勢路の魅力発信・誘客促進事業費	熊野古道伊勢路の来訪とあわせて地域の観光施設等への誘客を進めるため、市町、観光協会等と連携した旅行商品の造成等を実施します。また、第63回神宮式年遷宮や、令和16年の熊野古道世界遺産登録30周年も見据え、伊勢路の魅力発信の強化に取り組みます。	15,483
農林水産部	6-1	県内高校生等と連携した低利用食材の利用拡大推進事業費	ジビエや藻場を食害する植食性魚類などの低利用食材の有効活用に向け、県内高校生や地域の飲食店等と連携した地産メニューの開発や情報発信に取り組み、低利用食材を地域資源として有効活用する機運の醸成を図ります。	5,678
農林水産部	6-1	食料の生産と消費をつなぐ食品ビジネス創出支援事業費	県産農林水産物の付加価値向上に向け、研修会や交流会の開催などにより事業者間のマッチングを行い、消費者のニーズや行動に合わせた新たな食品ビジネスの創出や、事業者間の協調による共同実証、販路開拓等の取組を支援します。	10,000
農林水産部	6-1	伊勢茶の文化・伝統伝導事業費	伊勢茶の消費拡大を図るため、観光事業者等と連携して、SNS等を通じた伊勢茶の歴史・文化等の魅力発信に取り組むとともに、教育関係機関と連携した高校生伊勢茶アイデアコンテストの開催等、若者の伊勢茶への興味を高める取組を実施します。	7,120
農林水産部	6-1	外食で展開する伊勢茶ITADAKIMAS事業費	伊勢茶の消費拡大を図るため、飲食事業者と連携して、伊勢茶メニュー提供キャンペーンを実施するなど、外食シーンを通じた伊勢茶の魅力発信に取り組めます。	3,238
農林水産部	6-1	未来につなぐ伊勢茶ブランドリノベーション事業費	伊勢茶産地の活力強化に向けて、産地構造改革プロジェクトを支援するほか、茶生産者と茶販売事業者が連携して策定する伊勢茶ブランド活力強化プログラムに従い、煎茶加工ラインの機能改良やかぶせ茶栽培の導入等を支援します。	30,762
農林水産部	6-4	農山漁村インバウンド受入加速化事業費	農山漁村への訪日外国人旅行者の受入拡大と滞在消費の拡大を図るため、人と自然が織りなす「美し国みえ」のイメージを体現する農泊コンテンツを創出するとともに、農泊地域などへのインターンシップの取組を通じて、農泊に取り組む担い手の創出につなげます。	5,600
農林水産部	13-2	農林水福連携の新たなパートナーシップ構築事業費	農林水福連携の取組のさらなる理解促進を図るため、SDGsに資する取組を進める企業等への普及啓発を実施します。さらに、農林水福連携に取り組む福祉事業所や農林水産事業者と、企業・子ども食堂をマッチングし、社内販売、食堂、イベント等において、生産された商品の利用を促進します。	4,192
観光部	5-1	拠点滞在型観光推進事業費	歴史・文化、食、自然(癒し)など三重ならではの観光資源を生かし、広域のブランディングやストーリー性のある高付加価値商品の造成に取り組む、旅行者の滞在・周遊性を高めるとともに、ガストロノミーツーリズムを推進します。	45,436
観光部	5-1	全県DMO経営基盤強化事業費	アジア市場からのインバウンド誘客を促進するため、(公社)三重県観光連盟の体制整備やプロモーション業務の取組を支援します。	93,142
観光部	5-1	観光客受入環境整備事業費	国内外の旅行者が安全・安心かつ快適に滞在できる環境を整えるため、宿泊施設や観光施設の整備を支援するとともに、バリアフリー観光の推進や上質な宿泊施設の誘致に取り組めます。	19,920
観光部	5-1	安心・安全な観光地づくり事業費	旅行者に安心・安全な観光地として選ばれるため、インバウンド向けに災害時の対応や情報収集の方法等を啓発するとともに、観光事業者を対象に、災害時のインバウンドへの適切な対応や災害への備え等に関するセミナーを実施します。	5,000
観光部	5-1	観光産業支援事業費	観光事業者が抱える生産性の低さや人材不足の課題解決に向け、個別コンサルティングやワークショップを通じて生産性向上や人材確保の取組を支援します。また、人手・人材不足等により生産性向上等に取り組む環境にない事業者を対象に、採用・経理・労務などの業務の外注化(アウトソーシング)を支援し、収益や経営に直結する業務に集中できる環境を整えることで、生産性向上等の取組を促進します。	41,956
観光部	5-2	観光データ調査事業費	観光マーケティングを推進するため、県内宿泊施設についての受入状況や国外の旅行者についての属性、出発地、県内での立ち寄り場所等のデータを取得・収集します。また、地域におけるデータ分析・活用を支援するため、取得・収集した観光データを「三重県観光統計データ」サイトにおいて提供します。	26,100

観光部	5-2	大都市圏プロモーション事業費	首都圏や関西圏等大都市圏からの誘客促進に向け、SNSやテレビ等のメディアを通じた情報発信、観光情報説明会など、多様な手段を活用することにより、効果的に三重の魅力を発信します。また、次期式年遷宮を契機に三重県への関心を高めてもらうため、お木曳行事を題材にした観光プロモーションに取り組みます。	139,402
観光部	5-2	県内周遊促進事業費	県内への誘客及び周遊を促進するため、映画・ドラマ等のロケ地情報のプロモーション等に、関係機関と連携して取り組みます。また、平日の観光需要喚起や県内への再訪が見込める将来のリピーター獲得につなげるため、県外からの教育旅行の誘致に向けた目的地としての魅力のPR等に取り組みます。	19,604
観光部	5-2	海外誘客推進プロジェクト事業費	本県の認知度向上を図るため、インバウンドが関心を寄せる体験コンテンツ等を動画でわかりやすく情報発信するとともに、トップインフルエンサーの発信力を活用した情報発信や航空事業者と連携したプロモーションに取り組みます。また、観光誘客に重点的に取り組む市場において、観光・食・物産が一体となったプロモーションや現地旅行会社、ランドオペレーターを対象としたセミナー・商談会、ファムトリップ等によるBtoBプロモーションに取り組みます。	116,000
観光部	5-2	プラス三重旅促進事業費	ゴールデンルート及び関西圏を周遊するインバウンドを県内へ誘客するため、鉄道事業者と連携したプロモーションに取り組むとともに、海外OTAを活用した情報発信やJNTOと連携した情報発信に取り組みます。また、F1日本グランプリに訪訪するインバウンドを対象に、県内周遊を促進するプロモーションに取り組みます。	40,000
観光部	5-2	高付加価値旅行者層誘致促進事業費	高付加価値旅行者の誘客を図るため、重点的に取り組む市場におけるプロモーションに取り組むとともに、引き続き欧州に設置するレップによるセールスやフランス企業等の福利厚生旅行の誘致に向けた観光セミナー、ファムトリップ等に取り組みます。また、奈良県、和歌山県等と連携し、紀伊半島における高付加価値旅行者の誘客に取り組みます。	104,477
観光部	5-2	海外MICE誘致促進事業費	県内経済への波及効果が高い国際会議をはじめとしたMICEを誘致するため、市町等と連携し、商談会への出展や誘致推進体制の整備等に取り組みます。	11,200
観光部	5-2	産業観光推進事業費	ものづくり企業などの技術や経営思想、伝統を次世代につなぐ継承文化などを新たな観光資源とする産業観光を推進するため、令和7年度に行われた韓国訪問のフォローアップに取り組むことで、韓国からの誘客促進に繋がります。	2,900
小 計				769,966

③公共交通・インフラの整備

(単位:千円)

部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
地域連携・交通部	11-2	地域における移動手段の確保に向けた総合対策事業費	地域の実情に応じた移動手段の確保に向け、公共ライドシェアなど新たな移動サービスの導入を進める市町等の取組を支援します。特に、既存の交通事業者と共存可能な公共ライドシェアモデルの構築に向け、市町とともに実証に取り組みます。また、公共交通の乗降データや人流データなどのモビリティデータを活用した地域交通の課題解決に取り組むとともに、市町職員を対象に“交通のプロ”を育成するため、実践的な講座を開設します。さらに、運転士不足に対応するため、女性や若者向けのバス運転士体験会を開催するとともに、二種免許取得費用の支援や誰もが働きやすい職場環境の整備に取り組む交通事業者を支援します。	226,337
地域連携・交通部	11-2	鉄道活性化促進事業費	JR関西本線(亀山～加茂間)の活性化のため、マイレール意識の醸成や日常利用につながるモデル的な取組を実施するとともに、関西方面からの誘客・利用促進の取組を進めます。	23,113
地域連携・交通部	11-2	リニア中央新幹線関係費	名古屋・大阪間のルート・駅位置の早期確定や一日も早い全線開業に向け、沿線自治体等と連携して要望活動を行うとともに、県民のリニア事業に対する理解や協力を得られるよう、一層の機運醸成に取り組めます。また、「みえリニア戦略プラン(仮称)」に基づき、市町等と連携して、リニア開業効果を県内全域に波及させるための取組を進めます。	7,673
県土整備部	11-1	道路調査費	リニア中央新幹線の開業や高速道路ネットワーク等の進展を見据えて、交通拠点へのアクセス向上等に必要道路ネットワークについて検討を進めます。	6,000
小 計				263,123

④住みやすさ・にぎわいの創出

(単位:千円)

部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
総務部	10-2	行政サービス提供事業費	申請窓口を利用される方の利便性向上と事務処理の効率化に向け、デジタル技術を活用した窓口業務の改善に取り組みます。	2,299
総務部	10-2	市町DX促進事業費	市町のDX推進状況の評価・比較分析により明らかになった課題に応じて「DXタスクフォース」を派遣し、市町のDX推進に向けた取組に対する伴走支援を行います。	22,679
子ども・福祉部	13-1	次世代継承促進事業費	戦後生まれの方々が、戦争の悲惨さと平和の尊さに対する理解を深め、平和の語り部活動などの地域における平和継承に取り組めるよう、市町やご遺族を対象とした研修会を開催するとともに活動の一助となる教材等を作成します。	2,000
環境生活部	4-1	県有施設脱炭素化推進事業費	将来を担う子どもたちに、体験型展示を導入するなど、ペロブスカイト太陽電池にふれる機会を創出し、今後の利用拡大に向けた普及啓発を行います。	10,000
環境生活部	4-1	環境学習情報センター運営費	環境問題への気づきを引き出し環境保全の具体的な行動を促進するため、最新の情報を反映した展示への更新や、デジタルコンテンツ等を活用した疑似体験ができる設備の新設を進めます。	11,200
環境生活部	4-2	CO ₂ 削減のための高度な技術を活用したリサイクル等促進事業費	県内の製造業者が必要とする再生プラスチックの質と量の安定的な供給に向け、高度なリサイクル技術を活用した製品原材料への適用可能性の検証や、動静脈が連携した再生プラスチックの供給体制の自立・拡大を図ります。	18,000
環境生活部	4-4	海岸漂着物対策推進事業費	海岸漂着物対策については、さまざまな主体が連携して取り組む必要があることから、企業と連携して環境学習・野外学習等のイベントを開催するなど、企業活力を活用した海洋ごみ対策に取り組みます。	10,000
環境生活部	12-3	外国人住民に対する情報や学習機会の提供事業費	県多言語情報提供ホームページ(MieInfo)の掲載言語を8言語に増やし、行政や生活に係る情報をきめ細かく提供します。また、日本語教育体制の整備を一体的に推進するため、学習者・学習支援者・企業・自治体等からの日本語教育に関する多様な相談への対応、情報提供や関連事業への橋渡しを行う総合窓口として「みえ地域日本語教育支援センター(仮称)」の設置に向け検討を進めます。さらに、日本語教育人材の育成・マッチング、やさしい日本語の普及啓発等を行います。	48,162
環境生活部	12-3	外国人住民の安全で安心な生活への支援事業費	「みえ外国人相談サポートセンター」(MieCo/みえこ)において、社会保険労務士へ専門相談ができる機会を設け、就労外国人からの労働相談に対応できる体制の充実に取り組みます。また、災害時に外国人住民を支援するための外国人防災リーダーの育成、避難所運営訓練等を行います。さらに、外国人コミュニティに県が発信する生活情報等を届けるなど、地域との橋渡し役を担う「外国人地域サポーター」を登録・活用する体制を構築します。	5,093
環境生活部	16-1	文化交流機能強化事業費	学校行事等による県立文化施設への来館機会の少ない地域である東紀州の児童生徒へ文化にふれ親しむ機会を提供するため、夏休みに県立文化施設での体験コンテンツを組み込んだバスツアーを実施します。	5,195
環境生活部	16-1	総合博物館展示等事業費	三重県誕生150周年記念事業として、子どもたちに三重県の文化への理解を深めてもらえるよう、各地域で受け継がれた祭りをテーマにした企画展に合わせて子どもたちが祭りにふれ親しめるイベント等を開催します。	1,890
環境生活部	16-1	美術館展示等事業費	SOMPO美術館等と連携した巡回展において子ども用鑑賞ガイド等を配布するなど、子どもたちの体験機会の充実に図るとともに、共生社会を推進する取組として、外国人やひきこもり当事者自身がプログラムの企画や教材開発・活用に主体的に関わることができる機会を創出します。	8,262
環境生活部	16-1	文化観光推進事業費	斎宮歴史博物館のリニューアルに向け展示製作を進めます。斎宮の史跡公園整備の実施が想定される箇所の発掘調査を行い、史跡斎宮跡整備基本計画(仮称)を策定します。また、斎宮跡のにぎわいを創出するため、発掘体験等を引き続き実施します。	227,658
県土整備部	11-3	省エネ住宅導入促進事業費	市町が取り組む、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の建設及び購入に対する補助金交付を支援します。	12,100
小 計				384,538

⑤実効性のある人口減少対策の推進

(単位:千円)

部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
政策企画部	行政運営1	人口減少対策費	「三重県人口減少対策方針」に基づき、庁内の総合調整を行うとともに、市町、企業等、さまざまな主体との連携により、効果的な取組につなげます。また、ジェンダーギャップの解消に向けた具体的な対策を体系的にすすめるとともに、関係人口の創出や三重県への人口還流を促進するための学生等向け県内就職情報等の発信を行います。	35,344
政策企画部	行政運営1	三重で暮らす・働く魅力の発信事業費	移住や就職への関心がまだ高くない層に対して三重で暮らす・働く魅力を発信するため、県内の高校生や県内外の大学生等の若者を対象に、ショート動画等を素材として、映画館でのCM、電車車両内のデジタルサイネージ等のさまざまな媒体を活用して魅力を発信します。	10,119
地域連携・交通部	9-1	地域おこし協力隊サポート事業費	協力隊の定住・定着の促進に向け、隊員をサポートする中間支援組織とともに、市町と市町の元隊員等が連携した支援体制づくりや市町の課題に応じた助言・提案、隊員向け交流会の実施、相談窓口の設置に取り組めます。	7,000
地域連携・交通部	9-2	移住促進事業費	移住希望者のニーズや特性に応じたプロモーションを実施するとともに、県独自の移住フェアを東京、名古屋、大阪で開催することにより、本県のさらなる認知度向上を図ります。若者が気軽に相談できるAIを活用した移住相談の仕組みを構築や、よりきめ細かな相談対応を可能とする移住相談管理システムの導入を進めます。移住者の増加に向けた実行計画となる「三重県移住促進計画(仮称)」を策定します。	59,789
地域連携・交通部	9-2	移住者を受け入れる態勢の充実支援事業費	移住希望者の不安軽減や県内定着を図るため、市町などが実施するお試し住宅の整備や移住体験ツアーでの利用、県外からの移住者を対象とした空き家リフォーム費用へ支援や、移住者と地域をつなぐ人材の育成などを行い、移住者の受入態勢充実に取り組みます。また、東京圏からの移住を後押しする移住支援事業や移住のきっかけとなる「二地域居住」の促進に、市町と連携して取り組みます。	6,000
地域連携・交通部	9-3	南部地域活性化推進事業(総合調整事業)費	南部地域の若者等の地域への愛着等を把握するため、南部地域の高校生等や定住者、Uターン者などを対象としたアンケート調査や課題解決に資する先進事例調査を実施します。	5,000
地域連携・交通部	9-3	南部地域の関係人口コーディネート事業費	南部地域における地域内人材の広域連携を強化するための情報収集や関係性構築に取り組むとともに、都市部の関係人口への情報発信や関わりたい取組などの情報収集を行うコーディネーター(関係案内人)を配置します。	11,714
子ども・福祉部	15-4	みえの出会い支援事業費	みえの出会いサポートセンターの体制を拡充し、きめ細かな相談支援や情報提供等を行うとともに、マッチングシステム会員の利用状況に応じた適切な支援を行い、システムの周知・広報を継続的に行うことで登録者を増やすことにより、出会いの機会の充実を図ります。	24,857
子ども・福祉部	15-4	思春期ライフプラン教育事業費	プレコンセプションケアに関するセミナーと健康な体づくりに向けた検査及び医師からのアドバイスを一体にした事業を新たに実施します。	7,913
環境生活部	12-2	ジェンダーギャップ解消!!HAPPY☆CYCLE事業費	ジェンダーギャップ解消に向け、誰もが家庭でも仕事でも活躍できるよう、企業トップ・リーダー層の意識変革に取り組むとともに、働く女性のキャリア継続やキャリアアップを支援するための講座やロールモデル交流会を開催します。また、若年層とその親世代を対象とした啓発を行い、アンコンシャス・バイアスの解消を推進します。	15,920
農林水産部	6-1	県産農林水産物の新たな流通モデル構築事業費	関西圏・中京圏等における県産農林水産物の魅力発信や販路拡大に向け、旬の県産農林水産物を回送電車や共同輸送、混載などにより、短時間で計画的に効率よく駅や飲食店、小売店等に輸送する新たな流通モデルの構築に取り組みます。	6,165
農林水産部	6-1	農業分野における多様な担い手確保事業費	農業における多様な担い手の確保に向け、外国人材の活用に向けたセミナーの実施や雇用に必要な手数料の支援、女性が働きやすい環境整備への支援、農福連携の地域拠点におけるサポート体制の構築など、年齢や性別、障がいの有無、国籍等を問わず、多様な人材が農業分野で活躍できるための環境整備に取り組みます。	15,200
農林水産部	6-1	持続的な花とみどりのにぎわい創出事業費	花き花木の集荷の効率化を図るため、共同集荷拠点づくりを支援するとともに、共通規格台車への効率的な積載方法の実証試験に取り組みます。また、花き花木の消費拡大に向け、「花とみどりの三重づくり条例」に基づき、市町の花とみどりの活用にかかる新たな取組等を支援します。	4,200

農林水産部	6-2	林業の多様な労働力確保対策事業費	林業における多様な労働力を確保するため、外国人材の活用促進に向けた事業体向けセミナーの開催や、林業と福祉をつなぐコーディネーターを確保・育成するとともに、コーディネーターの活動を支援し、林業事業者等と社会福祉施設のマッチングに取り組みます。	1,900
農林水産部	6-3	水産業の多様な担い手受入環境整備事業費	水産業における多様な担い手の確保に向け、漁協等が行う、空き家改修等の研修生や新規就業者の受入体制整備及び漁業現場の労働環境改善の取組を支援します。また、水福連携の情報発信や動画を活用した円滑なマッチングの促進、外国人材の活用促進に向けたセミナーの開催に取り組みます。	16,763
雇用経済部	8-1	就業マッチングシステム運営事業費	「みえの仕事マッチングサイト」に掲載されている求人情報が求職者の目に触れる機会を増やすため、求人情報が複数の有力求人サイトに転載（求人データ提供）されるようサイトの改修を行います。	1,650
雇用経済部	8-1	若者の地元就職促進・定着支援事業費	若者の県内就職を促進するため、オンライン合同企業説明会など、就職環境の変化や求職者のニーズに沿った就労支援を実施します。さらに、就職支援情報ポータルサイトにおけるコンテンツを充実するとともに、SNS等を活用した効果的な情報発信等に取り組みます。また、県内企業における労働力不足を解消するため、企業の採用力向上の支援や、若年求職者等とのマッチング機会の創出に取り組みます。	35,790
雇用経済部	8-2	女性の県内就労総合推進事業費	若年女性等の県内就労やU・Iターン就職を促進するため、県内外の女性求職者等を対象として、「三重で楽しみ、働く魅力」をPRするとともに、働く意欲のある女性が、希望する形での就労を実現できるよう、一人ひとりのニーズに合わせた就職支援を行います。また、非正規雇用の女性等の正規雇用化を支援するため、女性専用窓口での相談を実施するとともに、企業向けのセミナーを実施します。	18,690
雇用経済部	8-2	はじめての障がい者雇用支援事業費	障がい者雇用の拡大や定着を支援するため、障がい者を雇用する企業等に対して、業務切り出しや受入れ環境整備に関するアドバイザーによる伴走支援を行います。また、新たに企業見学会を開催し、法定雇用率未達成企業と障がい者雇用に積極的に取り組んでいる企業が意見交換する機会の創出に取り組みます。	6,500
雇用経済部	8-2	外国人材雇用・就労支援事業費	県内企業における日本語教育を支援するため、eラーニングを活用した日本語教育プログラムの実証を行います。さらに、外国人労働者を円滑かつ適正に受け入れる職場環境づくりにつなげるため、外国人の採用方法や在留資格等に関する企業向けの相談窓口を設置します。	23,845
雇用経済部	8-2	外国人材確保支援事業費	日本での就労に関心がある外国人向けに、三重県で働き暮らす魅力をSNS等で発信します。	2,855
教育委員会	14-2	未来へつなぐキャリア教育推進事業費	大学進学者が多い普通科高校において、生徒の地元企業に対する理解を深めるとともに、将来の選択肢として提示するため、学校と地元企業をつなぐコーディネーターを活用した企業展や職場訪問を実施します。	10,800
小 計				328,014

⑥未来に向けた三重県誕生150周年記念事業

(単位:千円)

部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
子ども・福祉部	15-1	みえこどもの城運営事業費	みえこどもの城において、三重県誕生150周年記念事業として、県内の食や生活など、地域の文化を一堂に集めた体験イベントを開催し、子どもたちにより多くの体験の機会を提供します。	4,954
子ども・福祉部	16-3	障がい者スポーツ推進事業費	三重県誕生150周年記念事業として、特別支援学校に通う児童、生徒を対象とした障がい者スポーツ教室を開催します。	3,277
環境生活部	4-1	環境学習情報センター運営費	三重県誕生150周年と併せて、子どもたちが楽しみながら環境について学べる啓発イベントを開催します。	10,000
教育委員会	14-2	「みえに学びみえの未来を考える」探究学習推進事業費	三重県誕生150周年を迎えるにあたり、郷土への理解を深めるとともに、愛着と誇りをもって地域社会に貢献する力を育成するため、各学校が有識者や県内企業等と連携して取り組む「ふるさと三重」をテーマとした探究学習を支援します。	2,000
小 計				20,231

(3) その他 ※行政運営

(単位:千円)

部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
総務部	行政運営2	魅力的な県庁職場創出事業費	魅力的な県庁職場を作っていくため、職員のキャリア形成支援策の検討や働きやすい執務環境整備について、外部専門機関の知見や伴走支援を得ながら、働き方の変化などに即した効果的な実施手法の検討を行うとともに、執務環境の整備を実施します。	10,000
小 計				10,000
令和8年度重点施策枠 合計				3,594,365

令和8年度大規模臨時的経費事業一覧(主なもの)

(単位:千円)

番号	部局名	細事業名	事業費
I ア 法令義務・債務負担行為			
1	総務部	電算管理費(地方税共同機構負担金増加分)	55,129
2	総務部	情報システム運用事業費(Officeライセンス等)	138,366
3	総務部	情報システム運用事業費(総合文書管理システム再構築業務)	107,052
4	総務部	情報ネットワーク基盤管理費(三重県情報ネットワーク再構築業務)	1,120,067
5	地域連携・交通部	県議会議員選挙費	227,223
6	防災対策部	防災ヘリコプター運航管理費(耐空検査委託・部品保証負担金)	249,437
7	防災対策部	防災行政無線等維持管理費(一斉指令システム制度改正対応)	160,000
8	防災対策部	防災行政無線等維持管理費(明野自衛隊無線設備移設工事)	42,000
9	防災対策部	災害救助事業費(災害救助基金積立)	63,642
10	防災対策部	被災者生活再建支援基金出資金	595,846
11	医療保健部	防疫対策事業費(抗インフルエンザ薬の追加備蓄)	78,829
12	医療保健部	防疫対策事業費(医療用行政備蓄)	18,933
13	環境生活部	大気テレメータ維持管理費(大気自動測定機器等更新及び大気環境測定局の移転)	52,471
14	農林水産部	農業環境価値創出事業費(地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い農業生産方式に取り組む農業者の支援)	42,225
15	農林水産部	農業経営近代化資金融通事業費(一般枠、スーパーS資金、スーパーL資金、特別準備金)	50,627
16	農林水産部	農業経営近代化資金融通事業費(R2～R4コロナ枠、R4～R7資材枠、米国関税対策枠)	67,134
17	農林水産部	園芸特産物生産振興対策事業費(指定野菜の価格下落時のための積立資金拠出)	12,804
18	農林水産部	家畜衛生防疫事業費(豚熱、鳥インフルエンザ等の県内発生に備えた経費)	469,017
19	農林水産部	漁業近代化資金融通事業費(一般枠、R5～R8資材枠、米国関税対策枠等)	67,075
20	農林水産部	漁業取締船整備費(漁業取締船「伊勢」中間検査)	76,230
21	観光部	県営サンアリーナ環境整備費(県営サンアリーナの施設・設備等の修繕・更新)	6,621
22	県土整備部	道路施設管理費 (一般県道桑名東員線北別所トンネルほか40施設 非常用施設通信制御装置更新・改造費)	393,000
23	県土整備部	都市計画策定事業費(都市計画基本方針改定業務)	16,000
24	県土整備部	都市計画策定事業費(都市計画基礎調査業務)	51,000
25	県土整備部	県営都市公園防災機能強化事業費 (県庁前公園の防災機能強化工事)	30,910
26	県土整備部	2027年国際園芸博覧会関係費 (2027年国際園芸博覧会への出展(屋外展示))	17,000
27	県土整備部	建築物耐震対策促進事業費 (避難路沿道建築物耐震診断、設計、改修)	102,172
28	県土整備部	都市防災総合推進事業費(既存盛土分布調査)	64,273
29	警察本部	運転免許試験実施費(大型免許等のAT限定免許制度導入に伴う車両整備)	94,366
30	警察本部	運転免許証交付等事務費(マイナンバーカード一体化制度に伴う運転免許関係事務委託等)	128,868
31	警察本部	ヘリコプター運用・維持費(航空「すずか」・航空「いせ」の機体特別点検整備)	338,422
32	警察本部	刑事警察費(刑事手続のIT化対応)	8,125
33	教育委員会	PCB処理事業費	24,916
34	教育委員会	実習船運営費(夏期ドック)	109,873
I ア法令義務・債務負担行為 計			5,079,653
I イ 施設改修			
1	総務部	県庁舎等維持修繕費(大規模修繕工事等)	1,241,145
2	地域連携・交通部	三重交通Gスポーツの杜鈴鹿事業費(庭球場屋外高圧受電盤更新等)	402,567
3	地域連携・交通部	三重交通Gスポーツの杜伊勢事業費(陸上競技場公認改修工事等)	455,614

番号	部局名	細事業名	事業費
4	地域連携・交通部	東紀州地域集客交流推進事業費(熊野古道センター常設展示リニューアル)	68,520
5	地域連携・交通部	東紀州地域集客交流推進事業費(熊野古道センター外灯設備更新等)	21,152
6	防災対策部	学校運営管理費(消防学校の空調設備・資機材更新)	57,685
7	医療保健部	公立大学法人関係事業費(施設整備補助金)	41,520
8	医療保健部	衛生試験研究管理費(保健環境研究所庁舎設備修繕)	34,195
9	医療保健部	公衆衛生学院事業費(外壁改修工事等)	175,359
10	医療保健部	食の安全総合監視指導事業費(備品購入)	26,931
11	子ども・福祉部	児童相談所管理運営費(北勢児童相談所建替)	124,688
12	子ども・福祉部	身体障害者総合福祉センター運営費(内部改修工事ほか)	179,057
13	子ども・福祉部	社会福祉会館管理運営費(大規模改修による長寿命化)	468,602
14	子ども・福祉部	国児学園運営費(寮舎の建替)	84,039
15	環境生活部	総合文化センター施設保全事業費(屋上防水改修工事等)	1,201,642
16	環境生活部	総合文化センター舞台関連主設備計画修繕等事業費(大中ホール舞台機構改修等)	61,462
17	環境生活部	図書館管理運営費(屋上防水改修工事)	106,380
18	環境生活部	総合博物館管理運営費(雨漏り修繕工事等)	74,812
19	環境生活部	美術館管理運営費(外壁改修工事等)	162,552
20	環境生活部	斎宮歴史博物館管理運営費(中央監視装置更新工事等)	95,040
21	環境生活部	人権センター管理運営費(多目的ホール音響・映像設備更新工事等)	93,348
22	環境生活部	みえ県民交流センター管理事業費(アスト津大規模修繕負担金等)	17,313
23	環境生活部	環境学習情報センター運営費(空調機器設備改修)	12,925
24	環境生活部	環境試験研究管理費(空調機器設備改修等)	106,044
25	農林水産部	畜産業試験研究管理費(本館水道設備修繕)	55,462
26	農林水産部	畜産業試験研究管理費(堆肥舎内利用作業機、攪拌機等の更新)	33,711
27	農林水産部	畜産業試験研究管理費(畜舎内の管理機械・設備の更新)	25,372
28	農林水産部	畜産業試験研究管理費(ほ場周辺の除草管理機械の更新、大家畜用飼料調整機械更新)	12,745
29	農林水産部	農業試験研究管理費(分析機器更新事業)	16,399
30	農林水産部	家畜衛生危機管理体制維持事業(家畜保健衛生所の施設修繕等)	52,246
31	農林水産部	林業試験研究管理費(本館空調設備更新工事、消火用ポンプ更新工事)	25,116
32	農林水産部	水産業研究施設機器整備費(観測ブイの更新、X線写真撮影装置の導入等)	21,519
33	農林水産部	栽培漁業センター整備費(導水管の設計等)	26,818
34	雇用経済部	工業研究所整備事業費(整備にかかる基本・実施設計及び各種調査等)	600,122
35	雇用経済部	高等技術学校整備事業費(整備にかかる基本・実施設計及び各種調査等)	194,926
36	観光部	県営サンアリーナ環境整備費(県営サンアリーナの施設・設備等の修繕・更新)	187,076
37	警察本部	庁舎等施設整備費(科学捜査研究所の整備)	1,562,775
38	警察本部	警察署庁舎整備費(伊賀警察署の建替整備)	255,026
39	警察本部	警察施設適正管理事業費(警察施設の長寿命化・設備改修、旧職員住宅の解体)	602,078
40	警察本部	庁舎等施設整備費(警察施設の浸水対策)	50,268
41	警察本部	庁舎等施設整備費(警察本部庁舎のセキュリティ強化、非常用発電機制御盤等更新)	51,695
42	警察本部	職員住宅対策費(熊野警察署職員住宅設備改修)	32,192
43	警察本部	交番・駐在所整備事業(交番・駐在所の建替、改修等)	255,396
44	警察本部	国補交通安全施設整備費	1,444,178
45	警察本部	県単交通安全施設整備費	1,042,244

番号	部局名	細事業名	事業費
46	警察本部	運転免許試験実施費(運転免許センター試験コースの改修)	18,333
47	教育委員会	校舎その他建築費(高等学校施設の長寿命化対策、トイレ洋式化改修等)	4,004,926
48	教育委員会	特別支援学校施設建築費(特別支援学校の校舎整備等)	8,960,957
49	教育委員会	地域とつなぐ産業教育充実支援事業費(産業教育設備等の更新)	89,268
50	教育委員会	埋蔵文化財センター管理運営費(収蔵庫整備)	101,170
51	教育委員会	総合教育センター管理運営費(総合教育センター防水改修工事、情報教育棟空調機更新工事等)	100,914
I イ 施設改修 計			25,135,524
II 情報システム			
1	総務部	インターネット情報提供推進事業費(県Webシステム再構築及び運用・保守業務委託)	27,115
2	総務部	職員健康管理運営費(健康管理システムサーバ更新)	10,252
3	総務部	総務事務費(総務事務システムの改修)	12,892
4	総務部	総務事務費(総務事務システムサーバOS更新に伴う再構築費用)	126,636
5	総務部	予算調整事務費(次期財務会計・予算編成支援システムSI支援業務)	11,170
6	総務部	電算管理費(第5期eLTAX更改に伴う総合税システム仕様変更業務委託(追加分)(R8-R9))	89,025
7	総務部	電算管理費(税制改正に伴う総合税システム仕様変更業務委託)※R8外形標準課税見直し対応(100%子法人)	56,746
8	総務部	電算管理費(自動車税納税通知書の電子送付化に伴う総合税システム仕様変更業務委託)	143,640
9	総務部	デジタル投資の効率化事業費(デジタル投資・セキュリティ管理支援業務)	31,839
10	総務部	県庁DX推進事業費(テレワーク等)	64,727
11	総務部	行政サービス提供事業費(三重県電子申請・届出システム再構築)	11,148
12	総務部	情報システム運用事業費(総合ヘルプデスク)	74,288
13	総務部	情報システム運用事業費(一人一台パソコンの更新)	435,969
14	総務部	情報システム運用事業費(DX推進基盤利用ライセンス)	33,126
15	総務部	情報ネットワーク基盤管理費(三重県DX推進基盤再構築業務)	42,011
16	総務部	情報ネットワーク基盤管理費(三重県自治体セキュリティクラウド再構築業務)	674,635
17	総務部	情報ネットワーク基盤管理費(共通機能基盤統合サーバOS更新)	35,105
18	地域連携・交通部	住民基本台帳ネットワークシステム整備事業費(機器更改分)	16,248
19	防災対策部	防災情報プラットフォーム事業費(システム再構築、制度改正対応、運用保守)	159,176
20	環境生活部	図書館管理運営費(図書館総合情報システム再構築)	197,266
21	環境生活部	総合博物館管理運営費(博物館情報システム運用保守)	13,332
22	県土整備部	公共事業電子調達システム事業費(次期システム構築分)	72,802
23	県土整備部	公共事業電子調達システム事業費(現行システムの2年間運用延長)	4,596
24	県土整備部	公共工事進行管理システム事業費(基本設計業務委託)	22,274
25	県土整備部	公共工事設計積算システム事業費(現行システム延伸分の構築費用)	45,000
26	部外 (出納局)	財務会計管理費(次期財務会計・予算編成支援システムSI支援業務)	24,471
27	部外 (出納局)	電子調達システム管理費 (次期システムの再構築)	90,997
28	警察本部	警察安全相談対策費(共通基盤システムへの接続対応)	32,450
29	警察本部	情報化基盤運営費(警察業務のデジタル化基盤整備事業)	346,889
30	警察本部	情報技術解析推進事業費(デジタル・フォレンジック環境の高度化)	15,186
31	警察本部	鑑識警察費(捜査用カメラに係る記録媒体の整備)	16,055
32	教育委員会	学校情報ネットワーク事業費(学校情報ネットワーク関連の保守委託の更新契約等)	132,121
33	教育委員会	電算システム管理費(小中学校旅費システム再構築の計画策定、給与システムの改修)	62,722
34	教育委員会	情報教育充実支援事業費(電子黒板機能付きプロジェクト、県立学校図書館資料共有ネットワークシステムの更新)	149,883

番号	部局名	細事業名	事業費
35	教育委員会	学力向上推進事業費(CBTシステム及び集計WEBシステムの更新)	18,395
Ⅱ 情報システム 計			3,300,187
Ⅲ ア その他(継続)			
1	政策企画部	三重県誕生150周年記念事業費	53,439
2	政策企画部	国際ネットワーク強化推進事業費 (友好提携先との連携構築費用等)	35,137
3	政策企画部	プロモーション推進事業費	43,095
4	地域連携・交通部	特定振興地域推進事業費(宮川上流域河川環境改善検討業務委託等)	18,441
5	地域連携・交通部	木曽岬干拓地整備事業費	518,778
6	地域連携・交通部	地籍調査費負担金	230,171
7	地域連携・交通部	鉄道利便性・安全性確保等対策事業費(鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金等)	134,485
8	地域連携・交通部	伊勢鉄道基盤強化等対策事業費(鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金等)	139,829
9	地域連携・交通部	地域交通体系整備基金積立金(基金積立)	20,301
10	地域連携・交通部	航空関係費	32,500
11	地域連携・交通部	リニア中央新幹線関係費	15,000
12	地域連携・交通部	地域スポーツイベント開催事業費(三重県誕生150周年記念事業)	29,809
13	地域連携・交通部	レガシーを活用したみえのスポーツ支援事業費(市町・競技団体等が実施する国際大会・全国大会、競技を普及させるスポーツイベントなどの開催等への支援)	107,200
14	地域連携・交通部	新三重武道館整備費補助金(津市への建設費補助)	15,699
15	地域連携・交通部	競技力向上対策事業費	258,700
16	地域連携・交通部	国民スポーツ大会派遣事業	127,499
17	防災対策部	防災行政無線等維持管理費(衛星系通信機器の更新)	12,064
18	防災対策部	いのちを守る防災・減災総合補助金(津波避難施設整備促進事業)	192,239
19	防災対策部	いのちを守る防災・減災総合補助金(耐震シェルター設置促進事業)	40,000
20	医療保健部	介護サービス基盤整備補助金(特別養護老人ホームの整備等にかかる事業)	333,800
21	医療保健部	介護サービス施設・設備整備等推進事業費(高齢者施設等の防災・減災対策)	166,412
22	医療保健部	防疫対策事業費(医療機関設備・整備費補助事業(施設・設備)※新興感染症対応力強化事業)	325,531
23	子ども・福祉部	福祉事務費(滞流荘施設整備に対する補助金)	14,342
24	子ども・福祉部	児童虐待法的対応推進事業費 (児童相談所におけるAIを活用した対応システムの運用)	41,954
25	子ども・福祉部	地域公共交通バリア解消促進事業費(鉄道駅舎バリアフリー化事業)	16,305
26	子ども・福祉部	みえ子ども・子育て応援総合補助金(市町の取組に対する補助金)	360,424
27	環境生活部	三重県文化振興基金積立金(美術館収蔵品の購入)	30,000
28	環境生活部	県有施設脱炭素化推進事業費(太陽光発電設備導入等)	238,117
29	環境生活部	浄化槽設置促進事業補助金(浄化槽設置に係る補助)	116,178
30	農林水産部	家畜衛生危機管理体制維持事業費(野生いのしし捕獲関係)	88,878
31	農林水産部	家畜衛生防疫事業費(野生いのしし検査関係)	24,905
32	農林水産部	多面的機能支払事業費(多面的機能の発揮に向けた補助)	135,027
33	農林水産部	野生鳥獣管理事業費(野生イノシシ捕獲強化事業委託)	60,000
34	農林水産部	伊勢志摩国立公園80周年記念事業費(伊勢志摩国立公園内の施設修繕等)	36,000
35	農林水産部	野生生物保護事業費(ソキノワグマ生息数等調査)	20,000
36	農林水産部	漁場生産力向上対策事業費(流域下水処理場管理運転の効果把握等)	40,480
37	農林水産部	伊勢湾地区における漁家の収入安定対策事業費(収益向上に向けた漁協の取組等への補助)	30,100
38	農林水産部	漁協事業再編促進事業費(漁協の不要施設の処分等に係る経費への補助)	15,000
39	雇用経済部	働き方改革総合推進事業費(働き方改革推進奨励金)	30,000

番号	部局名	細事業名	事業費
40	雇用経済部	外国人材確保支援事業(海外合同面接会)	75,299
41	雇用経済部	四日市コンビナート競争力強化事業費(水素モビリティ普及促進事業費補助金)	56,250
42	雇用経済部	中小企業金融対策事業費(県融資制度における利子補給、保証料補助)	486,603
43	雇用経済部	県内投資促進事業費(設備投資等への補助金)	1,801,340
44	観光部	観光総務費(朝熊山公衆トイレ取り壊し)	27,170
45	観光部	観光客受入環境整備事業費(インバウンド・ユニバーサルツーリズム・観光防災推進補助事業)	539,280
46	県土整備部	道路台帳整備費(境界立会記録電子化事業費)	33,730
47	県土整備部	港湾管理費(放置船等の解消及び対策強化)	49,600
48	県土整備部	木造住宅耐震対策促進事業費(耐震診断、耐震補強設計、耐震補強工事、耐震除却工事)	78,949
49	警察本部	ヘリコプター運用・維持費(ヘリコプターテレビシステム地上設備の更新)	412,010
50	警察本部	災害警備対策費(災害警備活動服の整備)	50,580
51	教育委員会	高校生等教育費負担軽減事業費(家計急変世帯への給付)	31,303
52	教育委員会	地域と学校の連携・協働体制構築事業費(市町における文化部活動に係る地域展開)	14,466
53	教育委員会	特別支援学校学習環境等基盤整備事業費(特別支援学校移転に伴う備品更新等)	174,084
54	教育委員会	特別支援学校スクールバス等運行委託事業費	149,090
55	教育委員会	特別支援学校スクールバス整備事業費	115,765
56	教育委員会	県立学校給食の衛生・品質管理事業費(給食備品の整備)	22,832
57	教育委員会	みえ子どもの元気アップ部活動充実事業費(市町における運動部活動に係る地域展開)	223,759
Ⅲア その他(継続) 計			8,489,949
Ⅲイ その他(新規)			
1	政策企画部	計画進行管理事業費(「みえ元気プラン」の改定にかかる経費)	14,948
2	防災対策部	三重県誕生150周年記念防災フェス事業費	12,683
3	医療保健部	三次救急医療体制強化推進事業費 救命救急センター設備整備事業(伊勢赤十字病院)	26,400
4	医療保健部	災害医療体制強化推進事業費 地域災害拠点病院設備整備事業(伊勢赤十字病院)	12,816
5	医療保健部	医療審議会費(新たな地域医療構想策定に向けた取組及び第8次医療計画の中間見直しに係る経費)	31,926
6	子ども・福祉部	ひきこもり支援推進事業費(ひきこもり支援体制加速化推進補助金)	18,375
7	子ども・福祉部	障害者介護給付費負担金(障害福祉サービス事業所の指定等審査業務の外部委託)	31,255
8	環境生活部	「ごみゼロ社会」実現推進事業費 (RDF焼却・発電施設跡地の活用に伴う国庫納付)	295,891
9	環境生活部	「きれいで豊かな海」推進事業費 (「きれいで豊かな海」の実現に向けた取組推進事業)	10,000
10	農林水産部	自然公園利用促進事業費(旧鳥羽ビジターセンター解体工事)	49,251
11	雇用経済部	県内投資促進事業費(事務所機能新設・移転促進補助金)	36,000
12	雇用経済部	スタートアップ支援事業費(みえインキュベーション施設整備補助金)	20,000
13	雇用経済部	カスタマーハラスメント防止対策推進事業費(カスハラ防止対策促進補助金)	22,500
14	観光部	観光データ調査事業費(次期三重県観光振興基本計画の策定)	20,000
15	県土整備部	建築計画概要書の電子化業務	165,077
16	警察本部	県民が安心して歩ける防犯まちづくり事業費 (街頭防犯カメラの更新)	18,472
17	警察本部	速度違反自動取締装置維持管理費(固定式オービスの撤去)	63,336
18	教育委員会	近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会事業費(民俗芸能大会開催)	10,800
19	教育委員会	特別支援学校就学奨励費(就学奨励費支給事務におけるマイナンバー活用のための環境整備)	15,241
Ⅲイ その他(新規) 計			874,971
合計			42,880,284

番号	部局名	細事業名	事業費
<p>○参考「大規模臨時的経費として要求する事業の分類区分」</p> <p>I 義務的割合が高いもの</p> <p>ア 法令で義務づけられた経費、及び債務負担行為が設定済みかつ契約済みの経費</p> <p>イ ア以外で、県有施設の老朽化等に伴う大規模改修・修繕工事にかかる経費</p> <p>II Iより義務的割合は低い、客観的な基準により真にやむを得ないと判断できるもの</p> <p>情報システムにかかる保守期限の到来等に伴う改修経費</p> <p>III その他の事業</p> <p>ア 継続事業</p> <p>イ 新規事業</p>			

事業の見直し一覧(一般会計)

部 局 名	令和8年度当初予算編成における見直し事業件数			
	合 計	左 の 内 訳		
		廃 止	リ フ ォ ー ム	休 止
総務部	0	0	0	0
政策企画部	2	0	0	2
地域連携・交通部	5	2	0	3
防災対策部	0	0	0	0
医療保健部	0	0	0	0
子ども・福祉部	2	0	1	1
環境生活部	2	1	1	0
農林水産部	12	9	2	1
雇用経済部	8	3	5	0
観光部	1	0	1	0
県土整備部	0	0	0	0
教育委員会	3	3	0	0
警察本部	3	3	0	0
部外	0	0	0	0
合 計	38	21	10	7

	合 計	廃 止	リ フ ォ ー ム	休 止
見 直 し 事 業 件 数	38	21	10	7
(上 段 一般財源)	(▲1,739,144)	(▲698,123)	(▲60,695)	(▲980,326)
見 直 し 事 業 費	▲ 4,043,992	▲ 954,376	▲ 76,287	▲ 3,013,329

事業の見直し調書

(注)調書の各記号の意味は、以下のとおりです。

「◇」…令和7年度重点施策枠のもの

「□」…令和8年度重点施策枠のもの

「◎」…市町予算と関係があると考えられるもの

「▲」…いわゆる「当然減」によるもの

「△」…リフォーム事業のうちリフォームにより細事業本数が減少するもの

(単位：千円)

◇□◎▲△	番号	細事業名	区 分			令和7年度	令和8年度	差 引	説 明	部局名
			廃止	リフ ォー ム	休止	当初予算額A	当初要求額B	B－A		
▲	1	国勢調査費			1	1,005,991	0	-1,005,991	5年に1度の周期調査のため、次回調査実施まで休止します。	政策企画部
▲	2	農林業センサス費			1	6,539	0	-6,539	5年に1度の周期調査のため、次回調査実施まで休止します。	政策企画部
▲	3	地域づくり人材支援事業費	1			4,054	0	-4,054	事業実施期間終了に伴い廃止します。	地域連携・交通部
▲	4	ファンとともに南部地域の観光資源PR事業費	1			3,282	0	-3,282	事業実施期間終了に伴い廃止します。	地域連携・交通部
◎▲	5	知事選挙費			1	894,625	0	-894,625	令和7年9月に三重県知事選挙を執行したことにより休止します。	地域連携・交通部
◎▲	6	参議院議員選挙費			1	920,958	0	-920,958	令和7年7月に参議院議員通常選挙を執行したことにより休止します。	地域連携・交通部
◎▲	7	県議会議員補欠選挙費			1	75,725	0	-75,725	令和7年9月に三重県議会議員補欠選挙を執行したことにより休止します。	地域連携・交通部
▲	8	民生委員一斉改選事務費			1	4,491	0	-4,491	民生委員の改選は3年に一度であるため、次回改選まで休止します。	子ども・福祉部
□	9	家族再生・自立支援事業費		1		4,527	35,960	31,433	自立に向けたコーディネート事業を従前のコーディネータの配置に加え、相互交流できる居場所を提供する社会的養護自立支援拠点事業にリフォームします。	子ども・福祉部

◇ □ ◎ ▲ △	番号	細事業名	区 分			令和7年度	令和8年度	差 引	説 明	部局名
			廃止	リフオー ム	休止	当初予算額A	当初要求額B	B－A		
△	10	人権相談、調査・研究事業費 (旧 人権相談、調査・研究事業費) (旧 地域人権相談支援事業費)		1		11,398	11,343	-55	事業をより効率的・効果的に実施するため、人権相談、調査・研究事業費と地域人権相談支援事業費を統合します。	環境生活部
◎	11	生活基盤施設耐震化等補助金	1			51,708	0	-51,708	水道行政の移管に伴い、国から市町への直接補助となったため、廃止します。	環境生活部
▲	12	県内の農林水産業活性化のための県産物紹介事業費	1			4,637	0	-4,637	事業実施期間終了に伴い廃止します。	農林水産部
△	13	農業経営基盤強化促進事業費 (旧 農業のスマート化促進事業費) (旧 農業経営基盤強化促進事業費)		1		293,902	250,988	-42,914	事業をより効率的に実施するため、農業のスマート化促進事業費と農業経営基盤強化促進事業費を統合します。	農林水産部
◇	▲	三重の水田農業を守る米粉生産拡大推進事業費	1			2,487	0	-2,487	事業実施期間終了に伴い廃止します。	農林水産部
◇	▲	飼料の自給体制構築事業費	1			9,100	0	-9,100	事業実施期間終了に伴い廃止します。	農林水産部
◇	▲	有機質肥料の自給体制構築事業費	1			5,000	0	-5,000	事業実施期間終了に伴い廃止します。	農林水産部
△	17	ふるさと水と土保全対策事業費 (旧 ふるさと水と土保全対策事業費) (旧 子ども農山漁村ふるさと体験推進事業費) (旧 三重のふるさと応援カンパニー推進事業費)		1		15,769	25,799	10,030	事業をより効率的に実施するため、ふるさと水と土保全対策事業費、子ども農山漁村ふるさと体験推進事業費及び三重のふるさと応援カンパニー推進事業費を統合します。	農林水産部
◇	▲	カーボンニュートラルの実現に向けた林業GX推進事業費	1			21,779	0	-21,779	事業実施期間終了に伴い廃止します。	農林水産部
◇	19	県産水産物販売チャンネル拡大推進事業費	1			28,000	0	-28,000	事業の目的を達成したため、廃止します。	農林水産部
	20	黒ノリの色落ち緊急対策事業費	1			7,500	0	-7,500	事業の目的を達成したため、廃止します。	農林水産部
	21	海業取組促進事業費	1			5,000	0	-5,000	海業取組促進事業費を「海業」を活用した漁業・漁村の振興事業費の一部として実施するため、廃止します。	農林水産部

◇ □ ◎ ▲ △	番号	細 事 業 名	区 分			令和7年度	令和8年度	差 引	説 明	部局名
			廃止	リフォー ム	休止	当初予算額A	当初要求額B	B－A		
▲	22	全国豊かな海づくり大会推進事業費	1			672,376	0	-672,376	事業の目的を達成したため、廃止します。	農林水産部
	23	広域漁場整備事業費			1	105,000	0	-105,000	令和8年度は事業の対象地区がないため休止します。	農林水産部
◇ □	△ 24	はじめての障がい者雇用支援事業費 (旧 はじめての障がい者雇用支援事業費) (旧 障がい者のディーセント・ワーク推進事業費)		1		9,011	6,500	-2,511	事業をより効率的に実施するため、はじめての障がい者雇用支援事業と障がい者のディーセント・ワーク推進事業費を統合します。	雇用経済部
△	25	伝統産業・地場産業の新たな市場開拓促進事業費 (旧 伝統産業・地場産業の新たな市場開拓促進事業費) (旧 工芸EXPO出展事業費)		1		15,655	13,843	-1,812	事業をより効率的に実施するため、伝統産業・地場産業の新たな市場開拓促進事業費と工芸EXPO出展事業費を統合します。	雇用経済部
△	26	みえの食セレクション運営・販路創出支援事業費 (旧 みえの食セレクション運営・販路創出支援事業費) (旧 フードテック人材育成支援事業費)		1		6,676	5,961	-715	事業をより効率的に実施するため、みえの食セレクション運営・販路創出支援事業費とフードテック人材育成支援事業費の一部を統合します。	雇用経済部
△	27	「みえの食」儲かる輸出ビジネスサポート事業費 (旧 「みえの食」儲かる輸出ビジネスサポート事業費) (旧 フードテック人材育成支援事業費)		1		17,815	13,165	-4,650	事業をより効率的に実施するため、「みえの食」儲かる輸出ビジネスサポート事業費とフードテック人材育成支援事業費の一部を統合します。	雇用経済部
▲	28	首都圏における三重の食・伝統産業の魅力発信事業費	1			2,799	0	-2,799	事業実施期間終了に伴い廃止します。	雇用経済部
△	29	国内販路開拓支援事業費 (旧 成長産業振興事業費)		1		14,217	12,048	-2,169	事業をより効率的に実施するため、成長産業振興事業費の一部を統合します。	雇用経済部
◇	▲ 30	GX・成長産業の集積・振興事業費	1			16,000	0	-16,000	事業実施期間終了に伴い廃止します。	雇用経済部
◇	▲ 31	クリーンエネルギーインフラの整備等促進事業費	1			25,000	0	-25,000	事業実施期間終了に伴い廃止します。	雇用経済部
◇ □	△ 32	県内周遊促進事業費 (旧 観光誘客促進事業費) (旧 観光需要平準化促進事業費)		1		130,513	67,589	-62,924	事業をより効率的に実施するため、観光誘客促進事業費と観光需要平準化促進事業費を統合します。	観光部

<div> <div>◇ □ ◎ ▲ △</div> <div>▲</div> </div>	番号	細 事 業 名	区 分			令和7年度	令和8年度	差 引	説 明	部局名
			廃止	リフオー ム	休止	当初予算額A	当初要求額B	B－A		
▲	33	学生防犯ボランティア支援事業費	1			1,713	0	-1,713	県民提案事業の実施終了に伴い廃止します。	警察本部
▲	34	「交通社会に参加する子どもたちを守る」交通安全教育事業	1			4,098	0	-4,098	県民提案事業の実施終了に伴い廃止します。	警察本部
◇	35	児童虐待対応力強化事業費	1			2,992	0	-2,992	事業の取組の終了に伴い廃止します。	警察本部
	36	県立学校災害復旧費	1			80,000	0	-80,000	事業の目的を達成したため、廃止します。	教育委員会
◇ ▲	37	教員不足解消に向けた緊急対策事業費	1			3,708	0	-3,708	事業実施期間終了に伴い廃止します。	教育委員会
	38	未来へ伝えるみえのお祭りアーカイブ事業費	1			3,143	0	-3,143	情報発信等をより効率的に実施するため、近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会事業費にて実施することに伴い廃止します。	教育委員会
合 計			21	10	7	4,487,188	443,196	-4,043,992		